京城日報

六日夕刊
發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

○獨墺の講和協議

獨逸皇帝墺國皇帝獨逸宰相及び墺國外相等は去る四日伯林に會同し講和提議に關し協議する所ありたり（倫敦電報）

○墺外相の講和二策

維也納公報に依れば、外相ツェルニン伯は其の宣言書中に二個の講和策を述べたり其の一は露國に對してのみ單獨講和を提議せんとするもの其の二は協商國側全部と商議を開かんとするものなるが是に對して獨逸公報は獨逸宰相が墺國外相の宣言に全然同意なることを發表せり

瑞西國ベルンに於ける外國人社會は墺國の新提案を餘り重大視せず前回と同じく成功の見込なきものとなし外相ツェルニン伯が依然中歐帝國側の爲めに眞的の保障を云々し其の眞意は兩帝國の將來の發展を自由ならしめんとするの不都合を指摘し斯くの如き保障は其の實歐洲の弱小國を危殆ならしめ是等をして中歐帝國の戰利品たらしめんとするに外ならず要するに再三の講和の提議は墺匈國困憊の兆として觀取するの外何等の意義を有せずと爲し居れり（巴里電報）

○猶太人に對する布告

臨時政府は露國内に於ける猶太人に對し充分臨時政府を擁護せよ然らば臨時政府は汝等に對し迷に露人と同等の權利を附與すべしと布告したり（露都電報）

○佛國元帥に日本勳章

三日松井特命全權大使は永井大使館附武官を隨へ巴里陸軍大學に到りジョッフル元帥に旭日大綬章を呈せり（巴里電報）

○米國船舶徵發案附議

米國議會は這回船舶徵發案を上程せり（桑港電報）

○商權確立の根本問題

生産地に大規模の工場を設立せよ

有望なる滿洲の水田事業—好評嘖々たる朝鮮米—在滿朝鮮人の覺醒

農商工部長官 小原新三氏車中談

▲支那及び滿洲方面に於ける邦人活躍の狀況は大體前述の如くなるが滿洲に在りては近時水田事業勃興し内鮮人にして之に從事せるもの尠からず、其の内支那及び鮮人等は槪ね江畔の地を利用せるに過ぎざるも内地人中には鑿井に依りて灌漑の途を講せるものあり、同地方の水田は收量豐富にして反當り一石乃至一石五斗の玄米を獲ること敢て困難ならざるのみならず其の

▲品質亦た良好なりといふ之等の水田は目下の面積左して大ならざるもの丶如くなるも將來或は三百八十萬町歩を算す可しと說き或は五百萬町歩を下らざるを得可しと論ずるものあり、數字は的確ならずと雖も兎に角開拓の餘地乏しからざるは之を推知し得可く其の事業前途太だ多望なりと謂ふを得べし、また予は今回の旅行中各地に於て地方在住の鮮人と面談せしが有識者は何れも口を揃へて

▲我政府に信賴せざる可からざるを切言し、當局また彼等を待つこと切にして奉天領事の如きは既に朝鮮人會なるものを組織し其の他各方面に亙りて彼等の進取發展を助成しつゝあり、御互之に次ぎて予の愉快に堪へざりしは到る處朝鮮米を口にせることなり、支那滿洲地方に對する鮮米の輸出は比年激增し露領方面亦た頗に

▲其需要を增加せるは最も喜ぶ可き現象といふ可く而かも好評嘖々たるものあり今後益々之が乾燥調製の改善に努め檢米の嚴密益々顯著なるに於ては同方面を風靡すること敢て難事にあらざるなるべし、玆に一言す可きは露領輸入の日本商品なり、予の露領滯在は僅に數日に過ぎざりしも

▲日本商品の粗惡の聲は隨所に於て之を耳にせり、露國は目下獨逸商品輸入杜絕の爲め已む無く我國産品を代用せるも惡評斯くの如くむば前途寒心に堪へず、而して内外之れを以て一つに我商人の罪とし頻りに其の不正を鳴らして覺醒に努め居れり、商品の粗惡は素より粗製濫造に濫出し、之を扱ふ商人亦た不德の行爲あるものなしとせざる可きも而かも

▲粗製濫造の餘儀なきに到らしむる所以のものは內其の製産地に大規模の工場なく其の製品に統一を得ざるの結果たらずむばあらず、想ふて玆に到らば吾人は先づ內地の生産地に對して大規模の工場を興すの急務を叫ばざるを得ず、是れ實に我商權確立の根本問題にして商品の統一並に其の需給の調節を期せんには是非とも實現に俟たざる可からず敢て識者の一考を望む

◎東宮へ御禮

李埈公殿下御葬儀に就き皇太子殿下より賜品あらせられたるに對し李王並に李王殿下は五日夕刻閔長官を隨へ官邸に長谷川總督を訪はしめ謹んで御禮申上ぐる旨申出られたり

◎各宮家へ御禮

故李埈公殿下御葬儀に際し各宮家より御寄贈品の御禮として五日王世子附事務官を十三宮家に遣はし夫々御禮を申述べさしむる處ありたり

◎總督邸午餐會

長谷川總督は六日午後零時三十分より官邸に於て午餐會を催し今回進級の山形陸軍少將目下來浦中の中川千代田艦長並に德富貴族院議員を招待し總督府よりは各部長官、古海局長、久水外事課長、荻田局長、釜屋商務武官等列席したり

◎定例長官會議

六日は定例長官會議日なるより長谷川總督、山縣政務總監以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第二會議室に參集通常政務に就き協議打合せの上正午散會したり

◎農工債券發行

東拓金融部引受發行價格二百萬圓

漢湖農工銀行外五農工銀行は過般の農銀支配人會議に於て低利農工債券を發行す可く決定し業に總督府に對し申請中の由なり而して其の發行價格は約二百萬圓にて利率は年五分五厘三箇年据置十七箇年償還とし內漢湖農工銀行は五十萬圓平安農工銀行は四十萬圓慶尚農工銀行は四十萬圓の振合にて發行期日は四月[illegible]何ならんとの事なり又た其發行方法は大藏省預金部より朝鮮殖産資金として供給せらるゝものにして大藏より一旦東拓會社に對して融通し東拓の手を經由して授受さる可く表面上東拓會社は金融部に於て引受くる事となるもの丶如し右資金の使途其他に就ては詳かならざれど兎に角之が實現の曉には鮮內農工資金の需給一段の活況を呈す可く朝鮮産業開發の爲め欣ぶ可き事と謂ふ可し

◎廣梁製鹽開始

廣梁灣鹽田に於ては二月廿六日より製鹽の準備作業を行ひしが本年は例年に比し寒氣酷烈にして解氷期大に遲延し又鹽田地盤の凍結も甚しかりし爲め手入個所も多かりしが從業員の努力に依り作業順調に進行し四月一日に至り初鹽五萬斤を採取せり因に本春は天候順適なるに因り多量の生産ある見込なりと

◎千代田艦拔錨

李埈公殿下御葬儀に就き仁川來泊中の軍艦千代田は七日朝拔錨旅順に歸航の豫定なりと

◎荒井長官歸期

度支部長官荒井賢太郎氏は追加豫算に對する主務省との打合せの爲め未だ歸任の運びに至らざるが十五日頃には一段落を見る可きを以て十六七日の交東京出發歸任の途に就く可く河內山司計課長不破事務官等も亦た隨行歸任の筈なり

◎岡野博士來京期

範補則改正に就き李王家典例調査の爲め來鮮の筈なる岡野法學博士一行は八日著京の旨李王職に電報ありたりと

◎黑田理學士動靜

侯爵黑田長成氏嗣子理學士黑田長禮氏は朝鮮に於ける動物調査並に植物採集の爲め五日午前入港連絡船より釜山に上陸直ちに京城に赴く筈なりしを變更し六日より南鮮各地を調査し入京の筈なるが五日夜は在釜山商品陳列館の催に係る鳴門本店の歡迎會に出席したり（釜山）

◎山形少將送別會

陸軍少將山形閑氏過般退職不日歸鄕の筈なるを以て來る九日午後六時半より朝鮮ホテルに於て官民合同大送別會を開く由なるが贊成者は八日正午迄に憲兵隊司令部（電話一七番）へ申込み會費は金四圓（紀念品に一部を充つ）當日持參され度しと

◎中島大佐就任期

新任全州憲兵隊長全北警務部長中島大佐は五日渡鮮赴任の門司電報を掲載したるも同大佐は同日郷里に立ち寄り門司經由御用船にて十五日釜山著就任すべし

◎黑阪少佐東上

第十九師團參謀陸軍少佐黑阪新一氏は五日午後七時著列車にて來釜同八時三十分出帆連絡船高麗丸にて東上の途に就く

◎前田大佐と釜山

慶尚南道警務部長より警務總監部高等警察課長に榮轉せし前田憲兵大佐は赴任の途八日來釜九日午後十一時發北行列車にて京城に赴任の筈なるを以て釜山官民有志者は同氏を芳千閣に招待し送別會を開催の筈なり（釜山）

◎石塚總裁釜山通過

東洋拓殖會社總裁石塚英藏氏は嚴父逝去の爲め歸鄕の途五日午前五時四十分著列車にて來釜同六時三十分出港連絡船さくら丸にて福島縣若松へ直行せり（釜山）

◎醫師試驗志願者

朝鮮醫師試驗志願者は三月三十一日迄に願書提出の規定に基き同日迄に願書提出せるは合計二十九名にして內內地人十七名鮮人十二名なり試驗施行期日は四月二十日よりにして日割等は目下審議中なりと

◎鐵道局雇員試驗

鐵道局にては五日及び六日雇員採用試驗を施行せるが受驗者百餘名に達せりと

◎小學校工事狀況

京城學校組合新豫算に計上されたる龍山小學校及び元町小學校の臨時增築工事は府土木課に於て其の準備を急ぎ居れるが東大門小學校の新築工事も未だ全く結了に至らず近々此れが完成を待ち直ちに其の設計に取り掛るべく遲くも本年結氷期に先だち該工事を竣成すべき豫定なり、龍山、元町兩小學校共其の校舍、昇、降場、渡廊下等の擴築其の主なるものにして此の工費龍山小學校にては八千九百圓元町小學校にては四千三百圓也と

◎平南棉花の移出

平安南道に於ける棉花は昨年未曾有の好況を示し主として南鮮地方に搬出せられたるが此程平壤稅關を經て百五十斤の棉塊にて七千圓大阪に移出せられたるが當地取扱店の話に依れば尙殘品一萬圓位を有し不日取纏め內地移出の見込なり尙最近に於ては棉の賣行も良好なれば棉花と前後して移出すべしと（平壤）

◎平壤貿易激增理由

平壤稅關に於ける本月三月中の貿易額は既報五萬八百七圓にして前年の一萬八千九百九十二圓に比すれば三萬一千八百五圓の增加を示し居れるが其理由は船賃騰貴の爲め昨冬來出荷見合中なりし處玉刀來汽車便に依る結果なりと（平壤）

◎平壤の硝子工業

平壤に於ける硝子工業は實に一起一倒を免れずして目下は櫻町の西鮮硝子製造所一箇所のみに止まれるが工場主は五味幸四郎氏にして昨年五月中至極小規模にて創業し藥瓶、鐵瓶、罐取器、ランプホヤ等の製品を出し居り原料は京城より取寄せ其販路は市中は勿論、沙里院、瑞興、鎭南浦、新幕、宜川、義州、新義州等に亘り右產額價格は昨年五月より本年三月迄の十個月にして約八千餘圓にして營業過程頗る順調なるに付き今回事業擴張の爲め各種の設備を完整し一切の硝子工業に著手すべく同時に製品は從來市內の硝子陶器店の取次を經つゝあれど今後は直接販賣を開始するの意圖なりと云ふ由來硝子工業は最初より大規模のものは成效覺束なければ之れに反して小規模の計畫は有利に發展するの傾勢あれば前記の西鮮硝子製造所の前途は蓋し逆睹するに難からざるべく尙ほ同所の製品中取分け罐取器の如きは京城の製品に比して遙に優良なり（平壤）

◎平壤米界近況

解氷と共に大同江沿岸奧地より圍米大口物漸次市場に出廻りあり黄海道物は南浦米商に於て買占められつゝあり內地に於ける昨今の定期相場として稍上向きの感あり所謂花見相場として多少の變調あるも今後相場は益々手堅かるべく平壤最近の米價は玄米上物石十二圓七十錢並物石十二圓精米上物石十五圓並物石十四圓五十錢籾上物百斤三圓八十五錢並物百斤三圓六十錢なりと（平壤）

◎虎疫注射と漁夫

昨年朝鮮に於ける虎疫最初の發生者は漁夫に在りし爲め漁業を禁止し其他一般に影響を及ぼせしに鑑み朝鮮水產組合にては本年の漁業に從事せんとする出漁者に對し最初に於て豫防注射を施す計畫にして關係各驛に對し其旨通牒したるも尙注射洩れのものあるべき見込なるを以て漁船の集合地點なる巨濟島、長承浦、迎日灣等に醫員及び注射藥品を配布し專ら豫防の方法に手を盡すべく手配中なり（釜山）

杭州より

三月卅一日夜　中島生

只今西湖の畔に罷在候、此處には岳飛の墓も有之、林和靖の墓も有之候、和靖墓畔には、梅花開き居り候、先は一筆。

【仁川】

▲乃木將軍遺事講話　今回來仁したる乃木將軍實蹟講演會長青木徹遊氏は五日午前一時松川署長主催にて警察署にて故乃木將軍の隱れたる逸事と題し講演をなし同日午後二時仁川驛四時稅關七時半基督教青年會六日午前十時警察署午後一時商業專修學校、高等女學校、尋常高等小學校主催にて小學校雨天體操場に於て講演引續き六時より仁川俱樂部に於ける竹尾判事の送別會席上に於て講演をなしたるが七日は穀物協會主催にて協會員及び店員の爲めに講話をなす可し

▲俱樂部迎送別會　仁川俱樂部にては六日午後七時より仁川ホテルに於て竹尾、平山兩氏の送別橫井氏の歡迎會を催し席上青木氏の乃木將軍に關する講演ありたり

▲加納倭太郎氏來仁　朝鮮燐寸會社大株主たる可き大阪商光會社長加納倭太郎氏は五日大阪出發六日午後六時頃來仁朝日屋に投宿一週間餘滯在の豫定なるが滯在中燐寸會社設立に關する諸般の事務打合せをなしたる上本月下旬歸阪すべしと

▲仁川貿易狀況　三月中に於ける仁川貿易額は二百五十九萬八千三百五十七圓內輸移出額六十九萬九千五十三圓輸移入額百八十九萬九千三百四圓にして重要品は

▲輸移入品 ▲米三十二萬圓▲大豆九萬二千圓▲[illegible]三萬六千圓▲[illegible]十五萬七千圓▲[illegible]四萬圓

▲輸移出品 ▲[illegible]六千圓▲[illegible]一萬八千圓▲石油四萬三千圓▲生金巾シーチング十萬二千圓▲木材五萬九千圓▲[illegible]十五萬二千圓

▲商業專修の行軍　仁川公立商業專修學校にては七日（土曜日）全校生徒を以て一日行軍を爲す由にて行程は朱安より富平仁川府に至り東南海岸に沿ひて歸校の豫定にて里程は六里餘なりと

【釜山】

▲學校組合會議　釜山學校組合にては五日午後二時より組合會議を開會し大正六年度戶別割等級表を附議したるに愼重調査の要ありとし全議員を委員とし擔當區域內の調査を爲すこととし次に金庫事務取扱銀行擔保品に關する議事に移りしに種々質議の結果研究すべき點を發見したるを以て次回迄決議を延期することとし閉會したり

▲春季大運動會　在鄕軍人會釜山支部、釜山日報、朝鮮時報兩社合併し來る八日釜山鎭埋立廣場に於て守備隊兵士在鄕軍人及び各商組合各團體等の大運動會を開催する筈なるが軍隊其他參加の競技者は過日來練習を爲しつゝあるを以て當日は定めて盛況を呈すべしと

▲各宗釋尊降誕會　釜山佛教各宗協會主催にて來る八日午後一時及び同夜七時より釜山[illegible]泉寺に於て釋尊降誕會を開催し少年會の旗行列、稚兒行列にて賑々しく會場に練り行き灌佛式を行ひ講演、演說會、來賓の祝辭に次ぎ琵琶、落語、手品、浪花節其他種々の餘興を開催の由なり

人事消息

▲中川千代田艦長▲岸川同軍醫長▲北島同機關長▲河村海軍大尉▲丹下海軍大尉▲[illegible]海軍少尉 六日午後退京 ▲小山[illegible]氏（[illegible]） 六日朝退京 ▲白鳥庫介氏（元東拓參事）七日朝南大門發東上

逐鹿夜話

▲山形市の憲政會大塚茂馬君は選擧道德鼓吹と云ふのを旗に運動費の節約をして居たがソレデモ却々費用が嵩むのでコリャ堪らぬと此頃又々新聞を拵へ巾だ相な運動員も之れでは餘り甘い汁にもありつけまい

▲金澤市部の中橋德五郎君は意外の强敵永井柳太郎君に出合はし非常に神經を惱めて居る相なが何うせ負けるなら討死して未練を殘し度くないと言つていよ〱金澤に乘込むさうだ之れからが愈々面白い

▲佐渡の政友會山本悌二郎君は今度も樂々當選と歸鄕して見ると有識者はチツトやソツトで動かず『グツト負けても五萬圓』と出たので山本君後へにタヂ〱『こんな調子ではなかつたが』と云つて見ても最早五萬十萬

▲大阪天王寺公園で開かれた國民黨日河次郎君の政見發表演說會は野天であつたが稀有の盛會で應援犬養木堂君の演說など殆ど拍手の爲め會衆に徹底しなかつた憾みがあつた木堂君丈けは何處でも大持て

▲富山市から新に候補の名乘を揚げた中立の尾谷健太郎君の宣言書と來たら恐らく天下一品だらう劈頭『時下政界矛盾の僞云々』と書き下し『吾輩は代議士當選を目的とする者にあらず我輩は國民指導權並に政黨破壞を要求する者也諸君にして國民並に市郡の爲に忠ならんと欲せば第一に家族を捨て丶……』は隨分恐ろしい宣言だ家族を捨て丶まで君の爲に盡す人はあるまい

▲香川縣の中立林毅陸君は解散議會にて犬養毅君と八百長問答をやつたお蔭で政友會の原總裁にウンと見込まれ昨今政友會入會を勸誘されて居るさうだ何でも當選した上は原君の紹介で入會するだらうとの噂何がどうなるかも判らない者だとの評判

○宣戰決議案と下院

米國對獨宣戰に關する決議案は下院大多數を以て上院委員會を通過せるを通過すべし（紐育電報）

○勃國單獨講和說

勃牙利は單獨講和を提議すべしとの說あり（路透電報）

○兩中將の更任

六日朝十時宮中に於て左の如く親補式行はせられたり（東京電報）

第三艦隊司令長官 海軍中將 村上格一
補海軍教育本部長

海軍教育本部長 海軍中將 有馬良橘
補第三艦隊司令長官

○京濱露人祝電

東京橫濱在留露國人は五日會合の上新政府援助に決し同時に新政府に宛て祝電を發したり（東京電報）

謹告

小生儀今回辭社九州支店へ轉任仕候に就ては在職中は公私共多大の御眷顧を賜はり難有御禮申上候一々趨拜御暇乞可仕筈に候へ共匆々の際其意を得ず失禮仕候殊に昨夜出發に際しては御多忙中態々御見送を辱ふし御芳志の段奉深謝候乍略儀以紙上御厚禮申上候倘今後共不相變御厚誼の程願上候

福岡市博多 大日本麥酒株式會社九州支店 林茂八郎

高島北海畫伯

氷河の跡を探れて
金剛奇峯の研究＝高島北海畫伯談

南宗畫の泰斗高島北海畫伯は巴城館の二階にて語る。私はいままで

□世界の奇勝 といふ奇勝を殆んど探り巡つた積りぢやが、まだ朝鮮だけがぬけて居つた。這回金剛山を見物して少なお土產をもつて歸らうと思ふ。金剛山はむかしから隨分詩文や繪畫に現れて居るが私は

□役人時代に 研究した鑛山の地質學の方からいろいろと研究して見たいのぢや。詰り峰巒の形狀皴法等に就いて科學的の畫法を試みたいのぢや。幸ひ私はふるくから此の方面を研究して居り且つ各國の山を見て來て居るから多少のお土產は能きるつもりぢや。それに私は金剛山には必ず氷河の跡がのこつて居ないかと思ふ。むかし

□朝鮮の北部 が氷河に閉された時代があつたに相違ないから金剛山にもそのあとがあらうと思ふ金剛山萬二千峰の峯巒があの通り劍戟の天に沖する如き形狀を爲して居るのは幾分

□氷河の影響 によると思ふ。現にアルプス山などには萬年氷の氷河があるが、氷河の跡ならば氷の滑つて岩角を磨滅したところや滑つた石が一箇所に集るやうなことがあるものぢや。私はこんど五十圖か六十圖か金剛山ものが能きたならばこれを

□一定の寫眞版 にして出版して見ようと思ふ、勿論それには科學的方面の研究や歷史上の記錄古來詩文に現れたるものなど一切のせたいと思ふ。イヤ私の畫はお恥かしいがこれでホンの道樂にやつて居るのぢや。私の素人畫は今から十六年ばかり前からはじめ六十八歳の今年までつゞけて居る。これでも私が若い時佛蘭西のナンシー山林大學に留學を命せられた時分には下手の橫好きで彼地の

□美術家仲間 と知己になりナンシーに開催された佛國東部繪畫展覽會に出品した繪の如きは隨分珍らしがられたこともあつた。當時佛國にあつた日本畫なるものが何れも版本ばかりで肉筆ものが無かつたので生きた繪が見られるといふ好奇心もあつたぢやらう。私は其の後繪畫で佛蘭西の勳章を貰つたものぢや。尤も專門が山林の研究であつたから

□歐洲諸國の 山といふ山は總て見て歩いた、其の後役目を廢めて米國のロッキー山の寫生に出かけたこともあり次いで卅九年には支那の寫生行脚として黃河、長江の流域から蜀の棧道、三峽の奇勝、洞庭湖なども見て歸つた。這回近い朝鮮に初めて來たがすべての風光が頗る私には面白い……」因に畫伯は七日朝南大門發、內金剛を經て廿日頃歸京の豫定

◉獨逸軍の頭上から
米大統領の演說印刷物を散布せん

聯合軍は飛行機に搭乘し獨軍の戰線に飛翔し米國大統領ウヰルソン氏の演說印刷物を散布す可く目下計畫中なり（桑港電報）

◉郵船深江丸の遭難
英國汽船も機械水雷に觸る

五日夜孟買より門司に入港せる郵船深江丸の所報に依れば同船が歐洲航海中コロンボ沖に碇泊の際二月十六日同港を出帆せる一英國汽船が出港後二時間にして沈沒し翌十七日は郵船深江丸亦遭難せり之れ獨逸假裝巡洋艦の出現して敷設せし水雷に觸れしものの如く現に孟買に於ては二個の機械水雷を發見せり斯かる事情なれば本船歸航の途は非常の警戒を爲したるが歸途又新嘉坡、香港沖に於て一假裝巡洋艦を見たりとの說傳へられ居りたり（門司特電）

◉國定教科書大拂底
大阪府下に於て一萬册の不足

文部省の國定教科書大拂底を來し大阪府下のみにても一萬册の不足を告ぐるに至りたれば各小學校にては數育上に大なる差支を生じ居り（大阪特電）

◉大谷光演法主滿洲へも巡錫
南條博士を伴ひ朝鮮を經て

大谷派本願寺法主は二十七日京城別院法要親修の爲め南條博士を伴ひ二十三日朝五時三十五分京都發二十四日釜山上陸直ちに京城に到り五、六、七日京城別院に滯在し二十八日仁川に到り二十九日仁川發三十日新義州に著しそれより奉天遼陽を經て大連別院に赴き旅順に立寄り五月六日大連發同九日京都に歸山の筈なり（京都特電）

◉曾我號飛行機
東久邇宮台臨 功成

商用の爲め入京中なりし大阪堂島曾我商會社員西原氏の談に由れば曩に曾我商會主曾我一郎氏より帝國飛行協會に全工費を寄附して建造中なりし曾我號飛行機は愈々完成を告げ去る二日試運轉を行ひ好成績を得たるを以て四月二十日より所澤に於て長距離飛行を行ふ筈なるが猶帝國飛行協會總裁東久邇宮殿下には二十九日より三日間大阪に下り曾我家の飛行機完成祝賀會に台臨せらるゝとの事なり

◉朝日松歸參 大阪角力朝日松は協會にて除名處分されしが今回歸參叶ひたり（大阪特電）

♣ありし調度をそのまゝに
得度式の濟んだ東本願寺のいろいろ

◆句佛上人感吟 大谷派本願寺法嗣光演師の得度式は滯りなく濟みたれば法主光演師感喜のあまり示されたる句に

光演師の得度しけるに
木蓮の苔の白らむ祭となり
風雅無邊北の雨頭を今日晴れて
落飾に悲喜の涙や雨雲
唯宗門中興に似よと祝らん

第一第二句は得度式の祝賀と氣分とを吟詠されたもので第三句は法主が我身得度の往事を偲ばれて今昔の感にうたれて口誦されたもの第四句は正しく新法主闡如師に對して抱懷せられてゐる衷心の希望を披瀝されたものであらう

◆新法主の妹君 新法主には二人の姉と一人の妹とがある長女政子（廿歳）の方は華族女學校を卒業して今は同學に音樂等を修むるため同女學校在學中の妹喜子（十七歳）の方と共に東京の南條博士宅に居る たつた一人の妹の

◆末寺の得度式 地方末寺の得度式は從來毎月十四日に行はれ五十名內外のものが授式してゐる本月は新法主が十日から三河別院の宗祖遠忌や下旬はまた朝鮮へ飛錫さるゝので今月は特に四日に繰上げて行ふた法嗣得度式參拜を兼ねて上京者が多數で此の願込みが二百名近くもあつた聞けば新法主の得度式を記念すべく末寺の新發意をも得度さすといふのである京都市內の由緒ある德正寺の息浮丸（九歳）は阿部寺務總長の甥に當るが同じく此の日に得度するに就て句佛法主は

我が國のそれによう似た櫻んぼ

といふ一句を賜つた年こそ違へ法の同生の誼の稚兒姿はつゞく光つた可愛らしい櫻んぼのそれである式は午前十時から大師堂で、いつものやうに唐戶を全部締め切つて夜の儀とし閱前で光演法主から剃髮の式を受けた

◆別院輪番會議 二日白書院に催された議制局參事記錄會は一派の時局につき本末の一致團結を議した外別に纏つた議案もなかつたが四日より四日間を宮佛殿で開き全國各五十餘の別院輪番の會議は本山と別院との事務の聯絡と統一とを計る爲めで左の如き議題であつた

▲別院合併上の取極及び整理▲別院共通の條規制定▲輪番職務章程の改正▲財產調帳調製▲勤行式作法の統一▲大正五年度決算報告▲大正六年度豫算報告提出

◆饗の膳の調度 御禮先饗を兼ねる得度式前日の饗の膳はありし調度そのまゝ大廣殿の上段に飾りつけて二日から觀覽せしめてゐた。これは東六條の八百膳が盛り物、江南が三寶を受持ち一月以來調進に苦心したもので斯道の人もその精好には驚いてゐるが門末もその珍らしさに驚異の眼を放つてこゝにも賽錢を雨のやうに降らした（大阪支局記者）

◉大阪稅關荷置場から出火
損害莫大ならん

六日午前五時大阪河口町富島大阪稅關荷置場より失火し稅關の一部小河旅館其他民家五軒約五棟を燒き七時半鎭火せり荷置場の楼寸の荷より發火せりとの說あり何分荷物積載約一町の廣さに亙るを以て損害莫大なる見込なり附近には大阪商船會社尼ヶ崎汽船會社商船學校信愛高等女學校東洋捕鯨會社日本肥料會社等隣接せる爲め大混雜を極めたり（大阪特電）

◉牛を使つて大盗掘

平安南道价川郡中西面所在鐵南滿鑛生鑛業所の有鑛區は三井鑛山泉洞鑛區に隣して良鑛を有する鑛區なるが三月卅一日午後所轄軍隅里憲兵派遣所宛に同區に於て牛七十餘頭人夫七十餘名を使役し大々的盗掘をなし居る鮮人團あり盗掘鑛石は寧邊及び無順方面に持込みたる形跡ある事を北院同鑛業事務所より訴へ出しが未だ詳細は知り難きも同方面に於ける麻生氏所有の鑛區は二箇所ありて番

◇火災の跡 永樂町二丁目十字路北側の赤門寫眞館の火事は一軒だけ牛燒けで濟むだ—五日夜九時十分より三十分まで—火の手が高かつた割に損害がわづかで濟むだ、最初飛び込むだ富田將太君のはなしによると火は二階の南側から起つたとのこと、お隣りの電話屋さんも前の救世軍もびつくりした

二〇二五號の三十五萬六千年と同じ二七七號の五萬一千二百五十年のものとの二種にして何れも優良なる褐鐵のみなれば萬一盗掘日數多かりしとすれば損害も多大なる可しと

◉園藝昇段披露會 京城園藝研究會にては今回二段に昇段せる林甚治氏の披露を兼ね八日午前十時より吉町有明樓に於て園藝大會開催の由

し之も入院加療中

◉電車事故頻發
一日に三件 何れも輕傷

五日午前七時二十分頃京城電氣會社の七十八號電車が總督府醫院前より本町へ向け花洞洞を進行中同洞居住の順吉（七）が車前を橫斷して電車に刎ね飛ばされ左頰部に打撲傷を負へり▲同日午前八時龍山發東大門行九十六號電車が鍾路四丁目を進行中洪奉植（二）が水汲の爲め自宅前にて車前を橫斷せんとして電車に衝突し頭部に打撲傷を負ふ▲同日午前九時三十五分東大門行百三號電車が鍾路五丁目巡査派出所前を進行中乘客なる社稷洞尹泰俊が飛降りをなし大地に倒れて後頭部を强打し一時人事不省に陷りたるも後蘇生せり

◉赤十字社看護婦試驗

日本赤十字社朝鮮本部に於て募集せる看護婦生徒は豫定數を超過せるより十三四の兩日總督府醫院に於て一應入學試驗を擧行することゝなれり

書畫骨董入札

▲四月七日下見、八日正午より發賣 南山町三 佐々木聚古堂 電二一三

◉カビリア開場
六日夜より晝夜撮影 三日間限り日延せず

六日正午より有樂館に開場の筈なりしカビリアは同日午前市中途電中止のため午前中總監部に於ける檢閱を受くる能はず、六日晝間は開場の運びに至らざりしが午後六時より開場するに至るべく前景氣頗る盛んなり然かして九日まで一日日延べの筈なりしも內地契約地にて開切を急ぎ居れるため日延べせず六日より八日まで三日間限り打揚ぐべしといふ

◉猩紅熱續出

京城黃金町三丁目二百四十一番地村上清一（日こ）は三日發病四日午後診斷猩紅熱と判明し患家は消毒の上同人は順化院へ入院又吉野町一丁目九十一番地澤田和泉（七つ）は一日發病五日猩紅熱と判明

讀者文藝（一等には五十錢の商品券を呈す）

◯バケツと如露（一等） 北漢洞 杉山奧資
▽類めるマ 平北良策

▲佳作 龍山岡本小草、京城吉田友一、京城掘本秋一、瑞興掛谷朋子、平壤西山凸六、龍山久米仙人、京城田中義二、大邱山縣生、群山島山翠佛、京城日吉仙太

▲次回題 上圖の通り

（讀者文藝）課題懸賞募集規定

■募集規程 ▲用紙は端書又は同形の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲[illegible]

◉奉天製糖工事

[illegible]始の筈なり工事は最初滿鐵會社に囑託する筈なりしも遲延の虞れあるを[illegible]

一等（五名）[illegible]英國人一名、[illegible]國人三名、二等（三十一名）二宮虎八、同たか、同勝、同武、同藤、田井まるみ、同ちよ、向山清次、[illegible]
一等（六名）黑田長圀、大谷[illegible]、松垣[illegible]一郎、堤井[illegible]、同徳之助、[illegible]、林田寬一、大井すぐ、池田さく、[illegible]
永野しめ、古川はつ、內山直太郎、同とし子、同[illegible]

商況

債券現物特電

公債直取引（東京特電）

深川在米特電

東京期米特電

大阪株式

大阪三品特電

大阪期米特電

下關期米特電

[illegible]

雜報

◉綿糸市小强し 日本[illegible]は米棉更に一圓高を入れ三品綿糸先物百八十四圓五十錢と昨止めより四十錢高綿布は三銘四六物六圓四十錢と報じ棉高に比し頗る仲惱みの觀を呈せり

◉鐵價愈々高し 鐵價益々强起にして更に滿騰の趨勢にある事は昨報の通りなるが果せる哉同夜大阪より某店へ高値を齎らし來れるよりにては丸鐵に付百貫目八圓平鐵五圓高の通知ありと相場も忽ち此影響を受けて詳細を知り難きも無論外鐵和鐵を通じて騰貴せしものなるべく當市中に朝來の商ひは四分丸にて十貫目十三圓步にして今や一昨年末の最高値と肩を比べんとする勢ひなり尙此外鑄物類も遂に一割强の騰貴を見たり

◉平板新高値 前々月來非常の勢ひを以て暴騰を續けたる平板も前月中旬前後より稍や高値に落着きたるが今回鐵價の昂騰に連れ大阪市中相場十錢高を報じ來れり一本當は價格高位に過ぎて其後の

◉織紐好況と輸出 京城製鮮人向の紐及び織物類は昨年來發展し內地移入品とは對抗し居ると共に鮮内に輸出せられ近來益々需要を増し[illegible]に輸出されて好評を博し注文に到れり

◉内地品の競爭 [illegible]は內地製に比べて便利なる點多し[illegible]

◉內地製に優る [illegible]

京城正米 [illegible]

南大門の廻穀 [illegible]

仁川現物市場 天安玄米四二〇、黃州大麥六三〇、全義粗一六六、平澤白米四〇、平壤胡麻四五〇、新義州粟七三〇、水原白米九八〇、里磯裸麥四五〇

▲籾入津少なし

◉砂糖ヂリ安 [illegible]

◉今後削騰の勢 [illegible]

◉活潑 [illegible]

◉不勢に腰折 [illegible]

◉陶器は拂底 [illegible]

供給不足し [illegible]

◉菓子稍々騰貴 [illegible]

◉分見込 [illegible]

◉値上に付ては大に躊躇せ [illegible]

結局現狀の儘當

田中金兵衛 定期米賣買の業、電信略號 御一報次第御送附可申候 電話長一六二八番

▲六日前場 仁川期米 [illegible]

六圓九十四錢ゝ昨

止り四錢高の入電二

前同事移り [illegible]

十五錢安移りて大阪九節八

◉保合頭重し [illegible]

市場零聞

日 仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話長一二八二番 一三八三番

薄て目立たる商內 一向氣乘り

▲前場の手振 [illegible]

▲市場閑散 [illegible]

大手筋は當中

◉釜山穀物（五日）

▲正米入津少なし ▲大豆入津少なし

生魚市場

京城魚市場 [illegible]

釜山水產市場（五日） [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店 電話[illegible]

▲期米月先觀

限に重きの先限は未だ觀傍 [illegible]

安神買の危險な [illegible]

則在米の大堆積 [illegible]

如何に處分 [illegible]

此多大の受米 [illegible]

朝鮮の六月限に對 [illegible]

仁川米豆取引所

六日の六月限

前場	
寄付	十三圓ゝ十錢
止め	十三圓七錢
高値	十三圓十錢
安値	十三圓七錢
出來高	八千百石

平均値段
一節 十三圓十錢
二節 十三圓九錢
三節 十三圓八錢
四節 十三圓八錢
五節 十三圓八錢

賣買取組高
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]

五日後場 前日と比較

北濱だより

▲大勢は寧ろ樂觀 [illegible]

利 森仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話[illegible]

白米標準値 十四圓六十錢

小賣白米 現金賣 一等白米 十五錢 次白 十四錢五厘

天氣 晴れ時々曇り

[illegible]

…暫く取調に着手し九月中には試運轉を終はりて十月一日より愈々事業開始…

●連絡船上陸客 四日午後十時釜山入港高麗丸一二等客 五日午前八時釜山入港高麗丸一二等客 …同三子、三番耕一、中村金藏、…清水勇吉

△解警戒(四月六日午前九時三十分發) 平安南北道、黄海道、京畿道沿岸の警戒を解く

廻遊公園

文明の要求に應ぜる地方發展策

林學士 田村剛氏談

京都大學農學專攻の林學士田村剛氏は支那視察の途次釜山にて記者に語りて曰く

今度支那旅行の途次を當釜山に立寄つたのは自分が專門上新らしく考案した廻遊公園の實現に就いて種々調査して見たいためであつた私の廻遊公園といふのは現代の要求に應じて産れたものであつて最も進歩した一種の大公園なのである。之は廣く應用されるものであるから此處に一寸その概要を述べて置かうと思ふ。

▽地方發展策 として各所に近代文明の最も顯著な特色は電車や自動車など交通機關の發達と日常生活の異樣なる變化とであらうと思ふ交通研究學者の説によると將來の交通機關は遠からず自動車によつて專有されるであらうと言つてゐる。自動車の發明は距離を著しく短縮することゝなつた、十里位は優に一時間に達し得る。從つて從來全く隔絶してゐた三里や五里の二地方も現今では全く接續した一地方と考へられる樣になつたのである。この事は我が造園界に非常な影響を及ぼした或は

▽市外公園の 新設となり天然公園森林公園などといふものゝ發達となり又田園都市別莊都市などと稱へられる樣になつた。一方生活方法の變化といふのは極端なる物質的機械的生活の結果又極端な都會生活の結果として多くの人は日常自然に接して休養する時間がない事になつた。休養時間といへば夜間又は日曜祝日の少時の間であるがこれも多くは平常遠ざかつてゐる家庭の仕事や交際應訪等に使用するといふ有樣であつて大部分の人は少しも都市をはなれて休養する時間を有たない。絶對に自然に接する時間を有たないそこで近年

▽自然復歸の 聲が大きくなつて、森林公園なり田園都市なり別莊都市なりが稱へられる原因ともなつてゐるのである。然しそれも只平素は空しく自然を喝望して居るのみであつて事實上到底ゆつくりとして自然を味ふ餘裕はない、唯年に一度か二度か來る年末とか夏季とかの休期はその鬱積した不平苦痛を散ずる唯一の時期なのであつて此時期には思ひ切つて一家族揃つて隨分遠方にでも休養に出かける事になる。そこでそんな客を誘致する遊園地は十分に一年間の鬱を散ずるに足る資格がなくてはならぬ爲に距離は遠くとも

▽最も理想的 な地方を選擇することにするのである。以上距離の短縮といふ現象から家族的天然遊園地の欲求に應ずる事は次の資格が必要である。

一、温和なる氣候を有すること

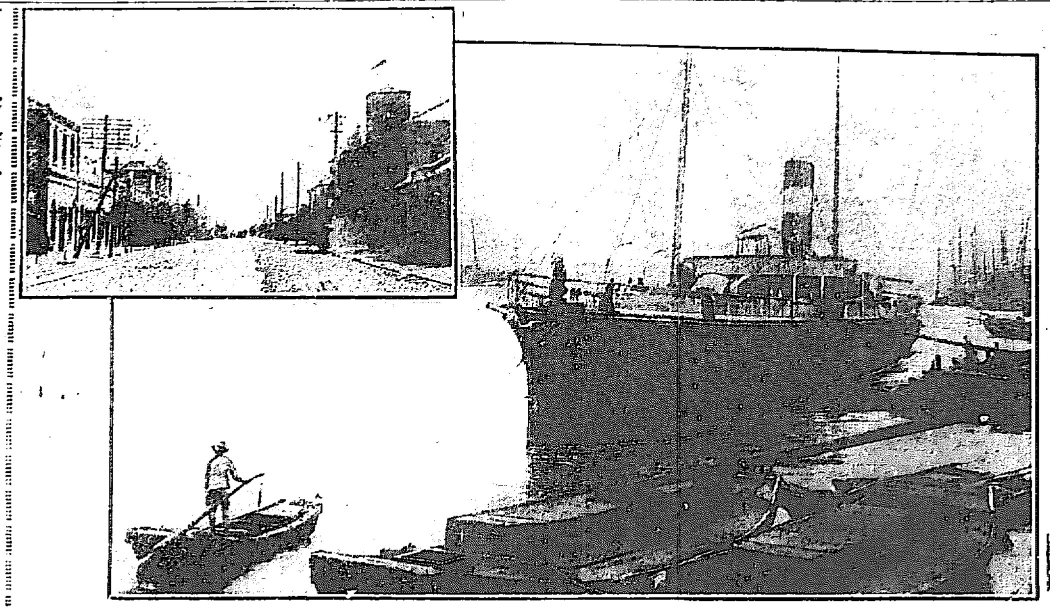
二、都市生活を離れて變化ある風景設備產物歷史等を有する事

三、婦女子老人等を合はせたる家族的の休養に適すること

この資格を備へるにはどんな條件が必要かといへば海岸又は山間の温泉ならば夏は第一項を滿足する然し冬の山は好ましくない。そこで先第一項だけでも一箇處で滿足する事は容易でない。次に第二項となると變化ある

▽設備や産物 等は兎も角として一地方で山も流れも川も溪も池も海もといふ風に變化ある風景を兼ねることは無理である、然し左樣でなければ折角の客を吸引するに足らないといふのである。して見ればこれも亦一地方では一寸困難な注文である。殊に第三項となると家族的の娛樂設備は出來るとしても老人でも女子供でも滿足する樣な施設や風景はあるものでない。男主人は山間の幽趣を好めば子供は海岸の活潑な運動を望み老人は閑靜な温泉場を欲し血氣の靑年は登山を求めるといふ風に仲々に一致するものでない從つて一地方では折角の客も直ぐに飽らうといふ不平の聲が起る、そんな具合にして將來の理想的遊園地はどうしても一地方では求められない。(つゞく)

滿洲視察寫眞帖(四)



(營口新市街と遼河埠頭)

仁川海水浴場は月尾島附近か

目下實地調査中

仁川海水浴場設置の計畫は奧田、稻田、白翎の諸氏に依つて近く具體化されんとする事は既報の通りであるが其後同問題は仁川市民の注目する處となつて發起者側の選定せんとする東山農場を距る約一里の

▽東方海岸に 實地踏査する者多く、府當局の如きも熱心に研究中であるが、最近に至り、同海岸は餘りに遠隔に失して酷熱の盛夏に往復する事の到底不可能なる事は謂ふ迄も無く、假令多額の經費を支出して道路に改修を加へ車馬をして連絡せしむるも往復賃金及び時間の關係上一般市民に利用せしむる事は期待し難いと言ふ意見が起つて目下發起者側と府當局との間に於て

▽場所の選定 其他に關する協議研究中であるが、要するに海水浴場は市の附近にあつて交通上の便利多く多數者が極めて輕便に利用し得ると謂ふ條件と、干潮滿潮何れの場合と雖も使用し得ると共に小兒女子も何等の危險を感せずして入浴し得る地の利とを併せ有する地でなければ理想的浴場たるの資格が無いと謂ふ見解から一旦選定せんとした浴場は暫く見合して月尾島檢疫所西突堤附近及び濟寰鹽貯炭場附近の

惜むべき文豪

子爵 金允植氏談

竹添博士と最も深く交際したのは博士が朝鮮公使私が外務協辨をしてゐた頃、卽ち朝鮮に政變のあつた明治十八年頃で

▽政界多事の 時分であつたから倶に外務當局として公私の交渉往來も可なり繁かつた、博士は悟ういふ風で忙しい中であるにも拘らず常に詩文に親しんでゐた文章家としては實に

▽當代の大家 でその作物は既に當時に於いて老熟の域に達してゐた、今から十年程前に中樞院議長として東京へ行つた時、竹添氏に邂逅したが氏も非常に歡んで詩會を開いて招んで吳たりした私の見た氏は文人として頗る

▽豐な天分を 有つてゐた經書は勿論詩文の道に造詣の深い事は人の知る通りであるが嘗て支那の蜀に遊んで棧雲峽雨日記を著はしその他の詩集、或は左傳に關する研究を發表したものなどあつたやうに思ふ、斯くの如き文章の大宗を喪ふのは誠に惜しい事だと思ふ。

▽兩處を比較 研究して何れにか海水浴場を設けては如何と言ふ意見の一致を見るに至り近日中に府尹及び奧田貞次郎氏其他の關係者が實地調査に著手するとの事であるから何れ其上は具體的に場所の選定浴場の諸設備、規模等も決定し寄附金募集の運びに至るであらう

仁川は十五日から市街撒水實行

仁川府では例年本月の十五日から街路の撒水を實行する事になつてゐる今年も既に請負人は此が準備に着手して居るとの事であるが何分仁川は◆斥路が多◆い計りで無く停車場から斗場に通ずる海岸通、銀行倉庫に添ふた一等道の如きは車馬の交通が頻繁で二六時中砂塵が揚らない時はない程であるから撒水事業は◆仲々困難◆である、で年々の成績に徵するとどうも經費程に實績が擧らないと言ふので府當局及び警察署では種々研究中だが未だ具體的の案も出來ぬと見えて本年も又◆請負人を◆して實行せしめる事になつて居る然し砂塵を從する濟町通りの如き大道路に例年の樣な不完全な撒水では衛生上何等の效果もないと言ふので當局者の中にも府直營が宜からうと主張して居る者もあるから早晩何等かの改善をみるに至るであらう

◎消防手へ見舞金

五日午後九時過ぎ京城永樂町二丁目上田寫眞部より出火したる事は旣報の通りなるが原因は家人が洋燈に點火したる後燐寸を新聞紙の上に棄てたるものより自然發火するに至りたるものなりと而して火は隣家なる常盤消防隊消防手宋昌順方に延燒したるが折柄同人は昌德宮消防所に出勤中のことゝて家族は辛くも避難したるも家具の大部分を燒失したるより京城消防義會よりは幾分の醵出をなし又消防係にては小能樂部以下一同申合はせて若干の見舞金を贈與したり

◎鍾巡査部長の訃 京城本町警察署巡査部長鍾倉次郎氏は豫て病氣の處五日午前死亡したるが六日大和町開教院にて葬儀を營む

生花注意いろく

◇鋏の柄の堅い時 池の坊の鋏は普通の木鋏のやうに、握る處が輪になつて居りませんから、此鋏の使ひ方には一寸呼吸がありますので初心者は始めの二、三回は試に使ひ惡いものです、それ故よく吟味して買ひませんとほとくく困る樣な事になります、それは鋏の脚がたつた一本しかないので指でそれを上手に操つて木を切らなければなりませんのに何の氣もなく店頭にあるがまゝを求めて參りますと、ギシくきしみして木を切る都度、一々左手で鋏の柄を開いて辛うじて目的を達するといふ不便さは、到底味ほつた人で無ければ解りません程です、其時には金槌か何かで、柄を止めてある鋲の所を鋲が輭かない樣に注意しながら鋲の中にある小さい溜め金を極輕くトンくと敲きますと不思議な程柄の工合がよくなり、從つて切れ味も違つて來まして別の鋏の樣になります

◇二重を買ふ時 假令水盤は別としまして二重生けの花器を買ひます時にはなるべく丈け高いのを選ぶ事が肝要です、そして中央の抉つてある處が殊に窮いのを選ぶ事を忘れてはなりません、此二つは是非とも揃つて居て二重生けを買ひませんと、のぼり生けなどいふ派手に美しく生けなければならない時に、第一不便であり、生け惡くある上に、折角精制して生け上げてから非常に見劣てがありません

▲夜學會生と質行……
△…「拾ひ物」
同九日 同十日 同十一日 同十二日
何書何號と明記に限る ▲宛名は京城日報編輯局學藝部

口演藝案内

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
櫻井町 電話八七三 大正館
△四月六日より提供する新寫眞 ○立花貞二郎一派出演 ○新派悲劇「勇み肌」全三卷 △米國ユニヴァサル會社「ガソスルと鱶」全二卷 ○軍事大活劇「第六快漢ロロー」

京城壽町 電話一〇三 壽館
五郎・大石・花川戸助六 長講二席
▲入場料一等七十錢二等五十錢、三等三十錢

御成町 電話一九一 御成座
(一)義理の闇 三人勇士(全八場) (二)喜劇マクネット(全一場)

特別四大寫眞提供
世界的連續軍事大活劇 第六快漢ロロー
斯界名優目玉松之助一派出演 舊劇 山中鹿之助
立花貞二郎秋月邦武一派出演 新派悲劇 勇み肌
キーストンニコ〱寫眞 滑稽チヤプリンと鱶
六日より上場 大正館

天然色活動寫眞株式會社朝鮮一手代理店 早川演藝部直營 京城本町一丁目 有樂館
四月六、七、八、九、四日間名畫大興行
▲世界一の大寫眞! 未曾有の傑作! ▲文藝テレツシエ、ダヌンチオ氏不朽の作 ▲伊太利イタラ會社が世界に誇る作 文藝古典劇「カビリア」全十二卷三萬尺

京城壽町 電話五七八番 壽座
曾我廼家蝶島會一行 四月七日より第七回狂言
第一 天災 第二 喜劇 うつくし白浪 第三 許嫁 第四 嫁
入場料一等七十錢二等五十錢三等卅錢小供廿錢

ぢ疾者に告ぐ
いぼぢ・きれぢ・出血痔・ぢろう・うちぢ・だつこう等に効力正しき良藥有往復端書で中越の方に詳報
兵庫縣加古郡坂元村 元庄本家

富の道しるべ 山縣五十郎 村上昭吉共著 價十五錢 郵税二錢
京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

謹近火御見舞 京城本町二丁目 電話八六五番 菓子商 永田亭
謹近火御見舞 京城本町二丁目 直輸入雜貨商 平戸支店 電話七五一番
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目 紙並印刷業 播本商店 電話一一〇番
謹近火御見舞 京城本町二丁目 岩見伊勢松 電話二一三番
謹近火御見舞 京城本町二丁目 貿易商 梶原商店 電話三六七番
謹近火御見舞 京城本町二丁目 貿易商 關繁太郎 電話四七六番
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目總督府官舍 菱田靜治留守宅
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目六一番 時永浦三
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目六一番 岩井長三郎
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目電話一二三番 染料商 德高洋行
謹近火御見舞 京城府本町三 小林靴店
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目 電話一八七一番 吉田商店
謹近火御見舞 京城永樂町二丁目 電氣工業用品販賣電氣工事請負 電話二武二番 ヒオキ商會

謹告
不肖今般一身上の都合に依り辭職致候に就ては昨年來御厚情に預り候段謹謝候 …郷里に歸國致候… 大正六年四月五日
永谷隆志
同 政子

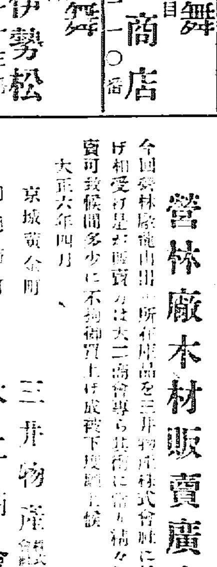
海員。志願者に告ぐ
志願者は大至急申込まれたし …詳細案内書送料郵券三錢 …
大阪築港棧橋 …

大募集
官衙證明援助の五割徐事業を縣郡特約し自轉車を給す絕好の副業 東京市銀座南紺屋町 習字獎勵會

實用英語夜學會新學期 !!!會員募集!!!
來る四月十日より開始 會場 …敎會 日本メソヂスト 事務所 旭町二丁目三九 藤岡 …

學校用品荷揃 京城本町 シヤサキ文具店

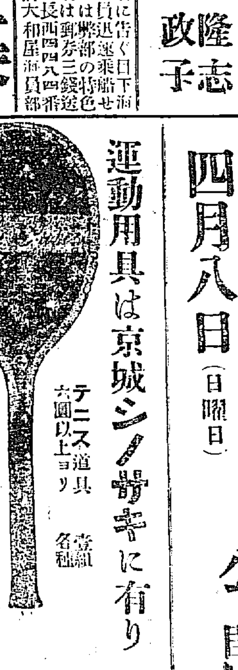
營林廠木材販賣廣告
今回營林廠鴨綠江流域所産の木材を三井物産株式會社に於て一手に引受け販賣致候間多少に不拘御用命被下度候
大正六年四月
京城黃金町 三井物產(株)木材部
同 本町 大二商會本店
龍山營林廠出張所構内 大二商會龍山販賣所

八丈島特產 精撰椿香油


京都 紅清號 注意有
牛乳二優 國華石鹸 關西特約店 みやこ紅 白粉 都の雪 本舗 紅清舖

各種萬年筆即時修繕 京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

世界の大寫眞! 未曾有の傑作!
文藝古典劇「カビリア」 十二卷三萬尺 公開日數の變更
曩に帝國劇場其他に公開して滿都を震駭したる眞價百萬圓の大寫眞「カビリア」は最初豫定の六、七、八の三日間にては到底京城に於ける觀客各位の滿足を得るの不可能なるを以て更に四月九日迄四日間公開する豫定の處天活會社に於て他の公開地の都合上延期不可能に終りたるを以て
●●●●●●●●遺憾乍ら左の三日間限り
四月六日(金曜日) 四月七日(土曜日) 四月八日(日曜日)
晝夜公開


運動用具はシノザキに有り テニス道具 壹組 六圓以上ヨリ 各種
京城本町二丁目 篠崎運動用具店

明君道中記

第百七席　田邊南龍口演

名は體を顯すとか申して姓名と云ふものは選んで付けべきものでございます、昔は名などは權兵衞でも八兵衞でも宜いと云つて一向に關ひませんでしたが、今日は姓名判斷なぞと申して選擇をして付けるやうになりましたが、惡い名と云ふものはあるもので、仙臺の惡人原田甲斐、柳澤甲斐、鳥居甲斐、此の三人を此三甲斐は公儀の役甲斐(厄介)なぞと申して又上野介なぞと云ふ名も宜くございません、本多上野介は謀叛を企て堀田上野介は良民を苦しめ、佐倉宗五郎が直訴をする、吉良上野介は淺野内匠頭に切腹をさせ、大石内藏助始め四十七士の爲に討れる、箱根靈驗記の龍口上野は壁勝五郎を苦しめ何うも碌な者はございません、餘事は扨て置いて三代將軍家光公が日光御社參を仰せ出され宇都宮城へ御一泊なされる故に上野介は大いに喜び此時に將軍家の命を失はんと家來を語らひ、中にも國家老の川村靱負季武と相談をした處靱負の申すには却々將軍家を害するには尋常の事では成らず、先年長束政家が水口城内に釣天井を構へて德川家康公を害せんとなした、此の釣天井と云ふのは柱は摂らず合せ柱にして中へ毛綱を通し天井は摺拂ひにして上へ大盤石を積み重ね、鋸毛綱を切ればバッサリ落る是を以つて將軍が御就床になつた處を弑さうと云ふ謀計でございます、此事を川村靱負が申し上げた故に上野介は八タと膝を打つて上「成程、其計略なれば打洩すべき氣支はない、萬事靱負其方に任せる故に宜しく取計つてくれ　靱『畏りました』何れ圖面模型は斯云ふ靱負が認めてごらんに入れます』それより圖面模型を全部靱負が引いて上野介に御覽に入れる、上野は是を見大いに喜びました、と茲に宇都宮城下立町に大工棟梁宅兵衞と云ふ者がございます其の者を川村の邸へ呼寄せましたので早速出仕致しました處　靱『宅兵衞早速參つてくれて喜ばしい、モンツト此方へ參れ　宅『ヘエー』靱『宅兵衞餘の儀ではないが明年の四月將軍家光公日光御社參に相成り當城へ御一泊あらせられる故只今より二の丸の中に櫻の御殿を建設してお待受け申す、右御殿御普請の儀を其方へ申し付ける故左樣心得ろ』是を聞いた宅兵衞はハたと思ひました『職人の多い中で將軍樣のお宿になる御殿の御普請を私共にお仰せ付られるとは誠に冥加至極に存じます　靱『職人は總體に三十人にて宜しい、萬事其方宜しきやうに取計らへ、皆出來の上作料は充分に取らするであらう　宅『有難うございます』と宅兵衞は喜び川村の邸を立出る、家では弟子達が城代家老樣のお邸に親方が呼ばれたので、是は大方普請の事でもあるかと待つて居ると、其處へ歸つて來た宅兵衞「○『親方、御家老樣のお召しになつたのは何んの御用でございます　宅『マア皆んな喜んでくれ、此度公方樣が日光へ御社參だ、それに就いて御城内へお泊りになるンだとよ、で本多樣でも新しく御殿を二の丸に造へてお待申さうと云ふのだ、其の櫻の御殿御普請を此宅兵衞に仰せ付けられたんだ、此の職人の多い中で恁う云ふ御用を仰せ付けられるのは本統に有難い事だ、是も畢竟怠らず神樣を信心して居る御利益で恁う云ふ事になつたんだらう、汝達も一生懸命に遣つてくれ、此度は一代に又とありやアしねエ、公方樣のお泊りになる御殿を造るなんと云ふは誠に勿體ない事だ」と宅兵衞は非常に喜びして、前祝に子分を集めて酒宴を始めました

婦人科 產科　京城壽町四ノ一　醫學士 二宮亮吉　電話一三〇一番　二宮醫院

院長 醫學士 森定吉　內科 小兒科　京城本町三丁目 五物會社向側　芙蓉醫院　電話三六三番

產婆　川村ノリ　京城本町四ノ一三一　電話二三六三番

四月八日 九星
舊曆三月十七日 庚辰
本命二黑 坤 除 赤口

▲二黑● 依怙地に來る者有る日 注意斷乎見合すが吉 ▲三碧● 結らぬ事多き日 新事手控 舊事は吉 女難散財を防がるべし ▲四綠● 片前釣りたる騒有る日 新事手控 舊事發展は動なし ▲五黃● 調のわるき事有る日 新事手控 舊事は吉 作事の出入等せぬがよし ▲六白● 活潑の日 轉居 行入 求職 會談 旅行 吉 ▲七赤● 上運の日 轉居 商業 入學 名弘 出產 吉 ▲八白● 見込まれ閉口の事有る日 新事手控 舊事は吉 保證 紹介等せぬがよし ▲九紫● 盛運の日 轉居 旅行 入門 名弘 就職 會件 婚禮 緣組 吉 ▲一白● 調子外れの事有る日 新事手控 舊事は吉 萬事控目にせらるべし

ヨクキク! ひぜん水　芳香ひぜん水　大阪市西區新町通二丁目　本家 田知本和三郎謹製　各藥店に販賣す　振替大阪二八一八番

●色の黑い人はない筈、色の黑いのは生來で、どうする事も出來んと云ふ人は時勢後れである、なぜなれば何處の小供も皆色の白きを見られよ然るに如何に美しく生れたる男女でも成長するに從ひ色黑くニキビ、ソバカス等の天性の美を損ふは化作用による毒素の爲めである、此學說により本所が責任を以て調劑せる驚くべき効果ある內服藥を服用せられよ申込次第說明書無代進呈す　無代進呈　東京市麻布區タンス町六番地 ●三協製藥所

下し 通經劑 月やく　本劑は胃腸を害せず子宮を淸め身體に害なく月やく止り月やく不順及血塊を流し且つ月やく困難を迅速に快通す本劑は當館多年研究の結果完全治せし流經の驗數拾萬への實驗を成せし製劑なれば其效確なるを保證す他の類似藥に欺かれず速に本劑を御用ひあれ　電話芝四七八番 振替東京二六四五番　東京芝區　日新館製劑部

わきがは ■人から きらわれる●●●●　●音尾博士の創見　夏のアセが出る時期り今が早く治療る 藥界に名譽ある陸軍一等軍醫音尾博士先生は男女わきがの人へ氣の毒に思ひ數年間苦心研究の結果今回最も進步したる「チゼン液」と云ふ不思議にヨクキク信用ある藥を創見致しました是迄無責任なるありふれた一寸素人ダマシの賣藥にて効能くお困りの人も彼是迷はずアセの出ぬ今の間に一日も早く此化學的藥物新療法にて全治の御喜びをなされよ 說明書無代進呈す　東京府下淀橋町柏木百貳拾番地　東京博愛藥院

最良藥 かぜ ねつ 藥　カギヤピリン　全國有名藥店にあり　◎面白い程よくきく良藥なり◎かぜ藥は必ず本劑を服し定て常に家庭に備へ少しでもかぜの氣味あらば彼是と手遲せぬ樣直ぐ服用せよ ◎面白い程効あり ◎小兒には專用の小兒カギヤピリン ◎アンチピリン アンチヘブリン アスピリン 等類似の他品あり御注意　藥價 五錢●十錢●廿錢●卅錢●一圓　本舖 名古屋京町二 荒川長太郎

●毛の生へるまで　けをはやすきかい　發毛器無料貸與　筆で塗る樣な藥で毛の生へた例を聞かず不眞面目なる他の廣告などを見て貴重の金錢を空費する勿れ多年苦心發明されたる療法を新案特許せば眉毛の生へる器械にて新進步の療法、薄毛、禿頭病、濃厚な毛の生へる際、男で毛のない所や口髭等は短時日で世上一般の評判よく東京日本橋區船町一ノ入船町東京器械療法研究所へハガキで申込めば自宅で輕便秘密に目的を達せらるゝ療法器械見本を無料貸與す　一評を博し帝國大學各醫學校に公益の爲め毛の生へる器械を寄贈し一東京器械療法研究所にハガキで申込めば自宅で

內科 小兒科　京城日出小學校前　入院隨意　多々見醫院　電話九四〇番

赤門印 參入 規那鐵葡萄酒　貧血・衰弱・疲勞・病後・大阪道修町 小西商店 好飲料　赤門印衛生酒の製造元 本所の製品は洋酒食料品店にあり 類似品あり御購求の際は赤門印に御注意を乞ふ
朝鮮代理店
京城 新井大藥房 電話九一〇番 振替京城一〇六四番
同 明治屋 電話二二二番 振替京城四四四番
平壤 森田藥舖 電話二九番
仁川 井上商店 電話八六番
釜山 本嘉納倉庫部 電話三一番
同 あつまや商店 電話三五八番

眼科專門　京城本町四丁目カルス温泉横(電一五五六)　日曜祭日午前中　金井眼科醫院　金井豐七

旅行用具一切
◆鞄製造(お好みにより如何樣にも調製可仕候)
◆柳製 專賣品トランク
◆洋傘(本年流行新荷著)各種
●其他雨具ゴム引マント 魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番

魚釣具 及 投網 問屋　御申越し次第定價表進呈　□新荷著品揃仕候　京城永樂町二丁目　吉備商會　振替京城四三二八番

お花見に― ゼヒ お携帶遊ばせ!!　結晶香水 香晶　定價 一個入 金十五錢 三個入 金四十五錢　各地藥店小間物店にあり

診察時間 自午前九時 至午後六時　初診の御方は可成午前中　京城長谷川町一丁目(朝鮮銀行裏門前)　シメノウチ齒科醫院　電話八一二番

御料 御園白粉

御外出の折の御化粧には

日増に暖かくなり漸く春めいて參りましたので、散步、旅行、買物、芝居見物などに御出掛の折が多い事と存じます。凡べて御出掛の時の御化粧には艶やかな濃化粧が相應しう御座います。其れには御化粧する時肌理を細かく滑かにし白粉の着と化粧保をよくする濃化粧用の白粉下御園の蕾の極く少量を襟から顏にかけ丁寧に均て込み其上に濃化粧專用の御園固煉白粉を襟には濃目に。顏は襟よりも一段薄目にお粧遊ばすと極く高尚な濃化粧が出來ます。

御園紙白粉は紙質が丈夫で香がよく肌を毫も荒す事なく美しく手輕に御化粧直しが出來ますので。宴會、芝居見物、買物、旅行等の場合には片時も懷中を放す事の出來ぬ貴重な御化粧料として近頃何地でも御婦人方の間に大變な評判で御座います。(定價 金十五錢)

本舖 御料御園白粉 伊東胡蝶園
發賣元 御料御園白粉 丸見屋商店

(248)

京城日報
第三版
四月七日
（夕刊と合せて八頁）

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五拾五錢郵稅共　三ヶ月金壹圓六拾錢
廣告料　五號活字一行金八拾錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介

大阪三品特電
▲六日前場　一八九、一〇　一八九、〇〇　止め
當限　一五七九　一六二九
一五七五　一六三五
一五八〇　一六二六　一六三四
[illegible]にて…十二圓…圓七十四錢より七錢引先十三圓〇三錢と四錢安に寄付一歩二錢となりたるも新規に利喰に買物多くザリ〳〵九錢と跳ね返したるが戻りは又賣物多く六錢と押し七錢を保合の裡に下進りの成
▲後場の手振　…[illegible]
▲今朝く賣る　[illegible]
▲㊐能く買ふ　[illegible]
▲下止まり手　[illegible]

京城日報
朝鮮教育革正論（十）
朝鮮の精神的復活

今日の朝鮮は、帝國の統治に歸せしより、十三道太平の澤に浴し、和氣洋々、其の前途復た關心する所なきが如しと雖も、思想界に於ける朝鮮は、新舊思想變遷の一大過渡期に屬し、恰も航海者が大洋汪洋の中に在りて其の羅針盤を失するが如く、泛々乎として其の適從する所を知らざる也。而して此の思想變遷、人心動搖の劫に當り、朝鮮人に對して其の主義方嚮を指示し、之をして彼岸に達せしむるは、是れ實に朝鮮の指導者たる我が官民一體の責任にして又其の義務たらずんばあらず。

朝鮮の政治は、總督政治に由りて既に改革せられ、朝鮮人は文明正義の治を仰ぐを得べしと雖も、一千年來、荒廢したる無形的の文明は、殆ど破壞せられて、未だ扶植せられざる也。舊思想、舊信仰は、漸く消滅に歸せんとし、新思想、新信仰は未だ扶植せられざる也。此の無形的文明を扶植し、健全なる國民的思想の向上的改善を圖るは朝鮮今日の最大急務也。而して實學教育の方針を確定し、利用厚生の道を擴充し、朝鮮人をして其の生活狀態を一變し、自治自助を遂げしむるは、亦未だ嘗て朝鮮無形の文明を扶植し、思想精神の向上的改善、向上的進步を圖るの基礎たらずんばあらず。

苟も實學教育の基礎にして、確立せずんば、政治は如何に改革せらるると雖も、眞正の文明、眞正の進步未だ期す可からず。實學教育の基礎確立して而して後政治なり、倫理道德なり、農商工藝なり、社會風俗なり、始めて健全なる發達を期するを得べく、富強の實擧ぐべく、眞正の文明、眞正の進步、期して待つべき也。

今や歐洲大戰は、二年有半に亙りて未だ兵戈を鎗せず、炳然灼然、天下の美を盡し、天下の善を盡せりと稱せる歐洲の文明は、砲烟彈雨の中に破壞せられ、將に其の舊態を留めざらんとす。此時に當り、朝鮮は、我が聖皇の御懿德に依り、臨德無上、萬國無比の恩澤に浴す。是れ豈に實學教育を確立し、國民思想の向上的改善を圖り、無形の文明を扶植するに於て、千載一會の時にあらずして何ぞや。語に云く『知慧ありと雖も勢に乘ずるに若かず。鎡基ありと雖も時を待つに若かず』と。朝鮮教育の大本を確立するは、其れ唯だ今日に在る哉。

然れども、實學教育の方針を確定して其の効果を收むるは、固より一朝一夕の能くする所にあらず。樹を植うるは十年の業なりと雖も、教育の方針を確立し、國民思想を陶冶するは百年の業也。彼の泰西の文明が其の源を希臘、羅馬に發し、英、佛、獨、墺の切磋琢磨に由りて、始めて五彩燦爛の光を放てる結果に想到すれば、朝鮮文明の扶植も、實學教育の事業も、宜しく其の積累を百年に期せざる可からず。彼の屑々乎として目前の得失を較し、一時の速効を期するが如きは、吾人の斷じて取らざる所也。

貴金は必ずしも天下の寶にあらず。富も亦必ずしも天下の寶にあらず。唯人才、天下の寶也。而して實學教育の目的は、實學思想を十三道に普及して、漸次に滿洲地方に及ぼし、實用的人才を養成して、東亞の文明を扶植し、天地の化育に贊成せんことを期するに在り。管子の所謂財を不盡の倉に積むとは、是れ也。我が帝國が東亞の文明を扶植して、大陸經營を大成する亦將に此に在らんとす。朝鮮の精神的復活此に在り。經國の大業に志あるものは、安ぞ朝鮮教育を藐視することを得ん哉。

革命の十日間
最近露都歸客談

露都に於ける革命動亂當時に際し新政府完全に成立したる後露都を發し歸朝の途に就ける陸軍參謀本部付某中尉は四月二日午後京城を通過したるが其の際車中に於て當時の日記を基礎として語りて曰く

三月八日露都に於ける下層市民の一部がパンを與へよと叫びて各所に示威運動を起したるが夜に入りて愈々甚だしく電車は運轉を中止したり中流市民は示威運動の原因不明にて別に運動に參加せざりしも上流社會に在りては相當に憂慮し居たり之れより先き政府は昨年議會を召集したるが其際下院に於て農商務省攻擊あり政府は

△議會の風雲穩かならざるを豫測し議會の停會を命じたり二月廿四日再び議會は召集せられしが幸に開會當時は何事もなく平穩無事なりしが前述の如く三月八日に至りペトログラード街に於て職工農民の一部の暴動を起したるが越て三月九日に至り政府は軍隊を以て人民の鎭壓をなさしめ一面軍管區司令官はパン及び其他の食料品は決して缺乏を告げ居らざる旨の告示を出したるが其時最早市民は之れに耳を假さず各處に赤旗を押樹てゝ一大示威運動を起し政府を攻擊しパンを與へよと叫び居は

△全市中に滿ち亙れり三月十日パン問題は愈々重大となり人民は警官隊及びコサック騎兵隊と衝突し騎兵は市民の持てる赤旗を奪ひ居たるが市民は軍隊に反抗せずたゞ將校に對して反感を持ち抵抗せりニコライスキー驛に於て軍隊と警官隊との大衝突起り其迄僅かに交通機關として運轉し居たる馬車及びソリも全く影を見ざるに至れり一般兵卒は練兵を中止し兵營內に閉込められたり三月十一日軍隊の警戒非常に嚴重を極め市中の料理店、カフエーは全部閉店せり此日將校の率うる一部の兵卒と警官隊と人民との間に大衝突起り市街

△到る處屍體の山をなし慘鼻を極めたり市中の所々に火災起り三月十二日午前九時頃突如市中の一隅より隊軍反亂の報傳へられしが果して軍隊の一部は砲兵工廠、食糧品倉庫被服倉庫兵器廠を不意に襲擊し之れを占領し事變は愈重大を加へたり此の日までは單に市民の暴動なりしが茲に於て暴動は變じて全く政治的革命となれり反亂軍隊は步兵二聯隊と工兵二聯隊にて兵卒等は將校に對し革命に加擔すべきを勸說し聽せざる者を殺害せり市民は赤旗を樹てゝ警察署を燒打ち監獄を破壞して囚徒を解放し

△重要書類は全部燒棄せられたり此日不幸にも我在留民高田商會主任牧瀨某は銃彈に眉間を貫徹せられ卽死したり市民の一部は水道電燈の停止したるを以て僅かに水の汲置き薪炭の買占をなしたり午後に至り革命戰は到る處に蔓延せり此日政府は議會の紛擾市民の暴動鎭壓困難にて命令行はれざるに至り上下兩院に對し停會を命じたるが議員は政府の命令に服從せず下院に於て秩序維持臨時委員を選定し自由黨員委員は議院前に密集せる軍隊に對し臨時委員に全權を委せよ軍人は士官の

△命令に服從すべしと諭示したり三月十三日軍隊は全部革命軍に投じたり十四日に至り新議會に於ては革命派は軍隊の護衛の下に勢力を得て種々の命令を發せり此日皇帝はツアーコフに幽閉せられ各大臣は拘禁せられたり三月十五日街々を步く總ての者は赤旗赤リボンを身に附けざる者なし此日新政府派の新聞は一齊に新政府の成立記事を掲載せり三月十六日皇帝陛下遂に退位の詔勅を發せられたり三月十七日より十八日に至り民心は稍々鎭靜し大學生及び中學生に由りて市中の秩序維持せられ居るを見受けたり三月十九日二十日に至りて

△全く暴動は鎭定し電車其他の交通機關は運轉を開始せり從來兵卒は一人もカフエーに入る事を許されざりしが革命戰の起りし後は兵卒は大威張りにてカフエーに出入しロハにて飲食するを將校は隅の方にて小さくなつて飲食物を取るといふ有樣なりき（完）

露國の農業
東京　一記者

△露西亞は、世界第一の大農業國にして、其面積八百萬方哩、人口一億七千萬、其農產物は常に生產過剩を告ぐるといふに拘はらず、此度の革命は食物不足を以て、其第一原因と爲すと云ふは、甚だ不思議なるに似たり、或は交通機關の能力乏しくして、輸送配給に堪へざるが爲めなりと稱す、或は然らむ、併ながら獨り是れのみならずして、其農業が甚だ幼稚にして、其耕作地廣く農民衆多なる割合に、其產出物甚だ寡きことも亦其一原因ならずや。

△日露西亞の農業の最も發達せるは蔣波蘭地方なれども、此地方は今や獨軍の占領する所となり、復た露人に供給する能はず、又高加索地方は平生農產物極めて豐富にして、黑海より多瑙河を經出し、又はダルダネルス海峽を經出して、歐羅巴諸國に輸出し來りたれども、ダルダネルスは敵手に在り、且羅馬尼失敗以後多惱河は、獨墺の支配の下にあるを以て、同地方の農產物は、獨り露國に供給する能はざるのみならず、他の協商國民を養ふ能はず、是れ世界第一の大農業國にして、却て食物不足を說くの已を得ざるに至れる所以なるべし。

△併ながら露西亞の農業にして、若し一新的に相當の發達を爲し居たらば、假令以上のごとき故障あらしむるも、猶且露國民自ら養ふて餘りありたることを疑はざれども、何分にも幼稚なり、天賦足り人力餘りありて、其產出物は則ち之に伴はず、往年英獨諸國突々、其農具を露西亞に賣り込まむと競爭したれども、何れも其成績面白からず、則ち調査委員を深く內地に派遣して、實況を取調べたるに、露國農民の農具の幼稚にして不完全なること只驚くの外なく、鐵道を距る四五里の田舍にて使用する農具に至つては、殆ど金屬を附せざるもの〻みにて、所謂木を斲りて耜と爲し、木を揉めて耒と爲すと云ふ、大古の有樣なるに呆れ果てたりと云ふ、英獨諸國の農具の賣れ行かざる理由も、亦明白ならずや、且露國の農業の發達せざる第一原因は、其土地共有制なり露西亞『スラブ』民族の古制ミールと稱するものあり、一部落にて土地を共有し、耕作地を分割して各家に分附し三年毎に轉換して之を耕やし、且耕地の三分の一を休耕地と爲すこと、宛も周禮井田の所謂萊と等し、斯る休耕法は、古代肥料を施すとを知らざるものが、其地味の瘠くるを避くる爲めに行ふものにして、支那印度及び古代日耳曼にも皆て此制あり、我朝鮮も古來の耕作法の甚だこれに似たるものありたれども、是れ實に天物を暴殄するの甚だしきものたり、露西亞にては千九百六年五月の法律を以て、此村落土地共有制を廢止するの順序方法を定めたれども、露人に改進の志圖なく、千九百六年に於ける村落共有地面積九億七千二百四十二チデシアチンなりしも、千九百十三年に及びて、僅かに其一割一分を解除して、私有地と爲したるに過ぎずして、今日にても露西亞の社會學者政治論者などは、此共有制が『スラブ』の誇りとする所なりと頑固論を主張し居るといふ體なり、露國農業の進步せざる、亦其故なしとせざるなり、然れども露西亞を救ふの道は、只其農業の改良と發達とを圖るにあり。

大阪より

△横斷航路問題　日本海横斷航路問題は十餘年前より舞鶴元山等の有志者により唱道され舞鶴の如きは一時それに全力を傾倒し築港迄實現するに至りたるも港灣の利用を見るに至りしが滿鮮と內地との貨物滯積を發生するに由なく所謂舞鶴鐵獄を現在の運輸機關のみにては輸出入の圓滑を計る能はず朝鮮總督府としても鐵道院としても俄に一の輸出路を開始せんとする意嚮あるを見たる元山にて愈々に緊急會を組織し日本海横斷航路急施につき協議し既に長谷川總督に右急施請願書を提出したり同會の請願趣旨によれば元山、舞鶴、敦賀間に三千噸級の貨物船二隻の定期航路を開かば一箇月三往復にて約四萬二千噸の貨物を運輸し得べく之を貨客船とするも約二萬七千六百噸の貨物輸送力を得べしといふにあり現せば舞鶴は京阪神の最捷路として北鮮輸出入貨物の集散市場として活氣を呈するに至るべしと同市は大に期待しつゝありといふ

△織物界の趨勢　前古未曾有の歐洲大亂に依り染料價格稀有の暴騰を實現せし昨年の一二月の候には染料の關係上織物騰貴したれば直ちに取りて當時に値上を現時の織物界に當て得むる事能はざるは言を待たざる處なるも昨年五六月の頃には所謂途料熱も下向となり從つて織物價格も一時の高値を持續する事なきに至れる結果先きに手控へたる買手方の可成なる買進みを見るに至り原料高の爲め生產減少の餘儀なき破目に陷りたる產地も冬物に入りて稍生產を增加し春物によりて先きの傷手を快復せんと待ち構へたるに突發的に歐洲戰亂の講和問題惹起し經濟界の先驅者たる株式の大暴落となり世は一癈せしかの觀を呈せり此の勃發事件は斯界に甚大なる惡影響を及ぼし前途暗澹として殆んど收拾に苦しむの悲境に際會したれば流行の拔け目なき商人も商策の施す術なきに立至れるが去りとて其儘に打過ぐべきにあらず兎に角陣容を整へて春物計畫に著手せんとせる矢先二月四日獨逸の講和提議に依り絹糸相場の大暴落となり又もや鼻先を挫かれ折角の陣容は再び蒔き直さゞるべからざる事となり且つ如何なる突發の故の發生するなきを保せずとの憂慮は本年に於て非常なる大打擊を與へしなり然るに一方に於ては正貨の激增せるに拘らず諸物價昂騰と反比例に織物價格毫も引立たず夏物賣行きを氣遣ふに至れり（大阪支局）

草萌（二）
―五の日十の日會―

○河岸の草萌汚ない天滿船ばかり　浮碧樓
○草萌今日明日と灸數加はり　華虹
○電車野外となり草萌ゆる吾一人　田柿
○諳で路にて踏み廣ぐ草萌ゆる　虎耳
○子供等に取卷かれ草萌ぞろ〳〵動く　鳥堂

時計卸商　登錄商標 K
生活
京城黄金町二丁目　喜多金光堂
電話一〇一五・振替京城七八二

新案（詰紹新案 某某法學士）
表面と裏面（特別記事）
△侯爵様のお邸へ聘はれて……
△圖書館で多く讀まれる書物……記者の一人
△歐洲戰爭に現はれた數字……一參謀將校
◎若き女繪師の談話……泉俊彦
△政治家背後の女性……有耶居
△德川總本家の寶物……
◎各劇場興行主と東京市內の迷兒……
◎全盛を誇る女の周圍……鴨打村
△狂人保護と其實例……
△軍艦筑波爆發エピソード……北斗星
△素人の株式賣買……小池國三
◎小栗治兵衛中心史實……花吹雪
◎梅若兄弟（寫眞入）……
◎九十八翁が實行の簡易療法……
△在留外人に雇はれる日本人……奧野他見男
△客が來る前……
◎藝術の國……無名氏
四月特別增大號　定價三十錢　博文館　東京本町　振替二四〇

特許 新案 意匠 商標 鑑定 登錄
東京法律事務所 特許課
東京京橋新肴町一　電話（本局二五〇番 京橋（長）三〇四八番）
特許要錄進呈
特許辨理士 吉田三市郎　特許辨理士 坂貞雄　特許辨理士 中川五郎吉　特許辨理士 阿保淺次郎　特許辨理士 佐々木藤市郎

朝鮮總督府御編纂
大正六年一月現在　朝鮮總督府及所屬官署職員錄　定價金五拾五錢　送料金十錢
大正六年最近　朝鮮事情要覽　定價金六拾五錢　送料金六錢
大正六年一月一日現在　鑛區一覽　定價金四拾錢　送料金六錢
大賣捌　京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七三番

優秀卓絕價格低廉　國產
白檀油代用藥　コノサンビル
內服淋疾劑として其効果を公認せらるる白檀油と化學的集成を等うす治療的効果白檀油と相伯仲し殆んど消化障碍なき特徵を有す
本邦產植物より發見せる純粹國產なれば價格低廉
夫故に本品は最も優秀卓絕なる
白檀油の代用として好評嘖々たり
大阪市外中津町光立寺
發賣元　三友製藥合名會社
特約店　大阪道修町武田長兵衛　東京本町小西新兵衛
文獻及見本　醫家ニ限リ本社ヨリ送呈ス

洋鐵鋼　洋釘　浪平板
福田又京城支店　京城南大門通三丁目
電話二二一　振替貯金京城二一二

サント萬年筆　字探し募集
問題　此の廣告中に萬の字幾字あるか
賞　正解當選者一人一本限　拾錢のサント萬年ペン（合金ペンクリップ・スネイト附）美術箱入五百本提供す
解答　解答はハガキに限る　宛名は大阪中之島日本紳行西通サント製作所　〆切四月廿日限
選　各社員立會先着順選別にて正解當選者に通知す
主趣方法　光榮なる與賞上を記念に我サント萬年ペンが如何に使用に依る眞價有るかを未だ御使用なき諸彥に此際依り廣く知られんが爲め初二百本を贈品として進呈す尚ても多く御使用の趣旨より方法を變更し五百本を提供し正當選書受領者にして郵券發送切手十二枚添附に郵送すること
日本大阪　サント製作所

最新刊
書名　著者　定價
◎死の醫　德富健次郎　一、八〇
◎遊氣と物質　本多光太郎　一、八〇
◎債權者の法律顧問　一、八〇
◎朝鮮の金鑛　一、〇〇
◎大正六年最近朝鮮事情要覽　總督府　六五
◎英語活用自在　一、五〇
◎資金增殖學　一、〇〇
◎啓發錄　加藤咄堂　一、〇〇
◎模範作文講話　大町桂月　一、三〇
◎最新植物生理學提要　白井光太郎　一、五〇
◎漢字の讀み方と正しき用字法　久保天隨　六五
◎富の礎　安田善次郎　一、〇〇
◎獅子吼　石川半山　一、三〇
◎洋樂夜話　大田黑元雄　一、〇〇
◎實務の人　吉川　一、〇〇
◎大正六年鑛區一覽　總督府　四〇
◎ペン商業　三〇
◎江戸一代女　井原西鶴　一、七〇
◎ペン數字練習帖　大阪屋號
大阪屋號書店　京城本町一　振替京城二五七三番

○對獨宣戰決議案要旨
議員衷心より局面の重大なるを感ず

華盛頓來電=四日夜上院に於て可決されたる決議案の要旨に曰く『米國は獨逸の挑發に依りて米獨間に交戰狀態成立せることを爰に正式に宣言す大統領は陸海軍の全力と資源の一切を擧げて戰爭を遂行し有利の終局を收むべく爰に其の權能を附與す』と同決議案の審議は十三時間に亘りたるが其の票決に際し何等示威的表示を見ず議員は粛然として衷心局面の重大なるを感ぜるもの丶如く見ゆ而して票決に際し初め大統領の武裝中立政策に反對せし十二名中三名は本決議案に賛成の投票を爲したり(紐育電報)

○米國宣戰案可決されん
外交委員長の演說

華盛頓來電=代議院に於て宣戰決議案の審議會を開き外交委員長フラッド氏は先頭に演說して曰く『吾等は世界人類の爲めに戰ひつゝある協商國側に加擔し決然我國力を盡して以て聯合國の努力をして全勝の功を奏で終らしめ此れに依つて普魯西の軍國主義を撲滅し世界をホーヘンツオルレン家の拔扈より救ひ出す事を期せざる可らず』と同決議案が最大多數を以て可決せらるべきは明白なり(紐育電報)

○米陸海軍費支出要求

米國陸海軍兩省は議會に對し陸海軍費三十四億弗支出の緊急決議を要求したるが右支出案中二十九億三千萬弗は陸軍費なり(紐育電報)

○定例內閣會議

定例閣議は六日午前十時より內閣に於て開會仲小路、大島兩相を除く外各大臣出席高等官俸給令中改正の件、臨時產業調査局費其の他臨時事件豫備費支出の件等を協議決定し散會せり(東京特電)

○俸給令改正 內容

六日の閣議に於て決定したる高等官俸給令中改正の件は帝國大學教授に關するものにして現に高等官一等に在り且つ一級俸(二千五百圓)を受けつゝあるものにして勤續七年に及ぶるものには特に年額五百圓の年功加俸を給與すべしと云ふにあり(東京特電)

○請願令の性質

今回發布されたる請願令は內大臣府又は各當該官署に提出すると同時に一般公衆に公表し得べきや否やといふに議院法に據る請願は帝國議會に提出さるゝと同時に新聞紙等にて公然記載され居るも請願令に依る請願は新聞紙法第二十條に依らざるべからずと(東京特電)

○全國師團長參內

全國師團長會議に參列の仁田原近衞師團長以下各師團長一同は六日午前十一時三十分參內御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付られ各管下の軍規風紀、教育、衛生、給與等に關する情況を奏上し終つて陛下には正午千種間の午餐に臨御大將宮、伏見中將宮、兩殿下を召させられ元帥大將師團長等に御陪食仰付られたり(東京特電)

○海軍將官會議員更任

六日午前十時宮中御座所に於て寺內首相、鷹司侍從長參列の上三艦隊司令長官の親補式を行はせらるゝと同時に海軍將官會議員の更任あり(東京特電)

海軍將官會議員 海軍中將 有馬良橘
免兼職
海軍中將 村上格一
補海軍將官會議員(特ニ親任官ノ待遇ヲ賜フ)

○露貨高騰

革命變亂のため大打擊を受けたる露國經濟界は秩序恢復と共に多少活氣を呈したるにより露貨稍高騰し百八十一留を唱ふるに至れり

○客月京城貿易

京城の輸移出入現況は至つて活況を呈し本年三月中に於て合計十七萬三百八十三圓の輸移出百四十八萬二百二十一圓の輸移入を示して居る之を客年同月に對比する時は出に於て約七千八百圓の減、入に於て三十四萬五千圓の增加を示して居る勿論客年來市價の暴騰等の關係もあり價格の增減は直に以つて物品數量の增減を示す譯のものでは無い大體に於て昨年同期に比し出に於て牛皮の減、葉煙草の增を示し又曾て見ざりし大豆の出荷等もあつた譯である又入に於ては生金巾及び生シーチングの著しき增加を見滿洲方面より粟の移入あり燐寸も矢張り增加して居る之を最近三箇月間の合計に就て見るに本年の出約五十萬圓入三百五十萬圓に對し昨年同期間の出三十六萬圓入三百萬圓を示して居る即ち輸移出入共昨年同期に比する時は著しく增加して居る譯である此は京城通關貿易の活況を意味するものであるが又保稅倉庫の如きも目下生金巾シーチング、綿布毛織物等にて充滿し二百坪の倉庫は殆んど餘す所が無い活況である(稅關出張所調査)

○苦汁より鹽化加里の製造
苦汁の利用法は刻下の喫緊事
中央試驗所技師 今津明氏談

今津技師は先般來慶尚南道金海郡に於て調査されし金山香椎源太郎氏の苦汁より鹽化加里の製造に關し之が指導及び廢物利用の爲め出張し此程歸京されたり今其の談話中の一節を摘記すべし

苦汁より鹽化加里の製造=從來內地に於ける製鹽業者は製鹽の際苦汁採取の設備を爲して年產額百萬石以上の利益を擧げて居るが之れに反し鮮人間に於ては此等苦汁採取の設備無き故自然苦汁を流し其の結果は再び

▲鹽田に流れ込み 次に製造する鹽の品位を粗惡ならしむる弊害がある此等は鮮人製鹽業者の損失なるのみならず實に國家の損失と云はなければならぬ即ち此等製鹽業者に於ては其な苦汁採取の途を講じ之が事業の計を爲す事は單に廢物を利用すると云ふ事に止まらず製造せし食鹽の品位を高むる結果を得るのである、今回指導の爲め赴きし香椎の工場では自己の費用を以て各鹽田に苦汁採取の設備を施し其の工場に汲み取りつゝあるが其の規模甚だ小さく

▲一日に十五石餘 の苦汁を潰して鹽化加里の製出に努めてゐるも近々氏の規模を倍加して三十石位と爲す計畫中である元來此の苦汁から採れるものは單に鹽化加里のみならず臭素と云ふものが採れる即ち此の臭素及鹽化加里の二つを採取する樣に成らなければ甚だ損な譯である、此の鹽化加里は食鹽に類似した白色の結晶で加里鹽の原料となるものだ就中硝子や爆發物の原料たる鹽酸加里を採る事が出來る戰前には獨逸から盛んに輸入したものだが目下輸入杜絕し延いて市價の暴騰を來し各方面共に多大の不便を感じてる次第で內地に於ても海藻よりのみならず此の苦汁より製出して

▲苦汁から製出 間に合せつゝある有樣である、臭素は目下流行の毒瓦斯の原料たるのみならず醫藥や染料の製造に用ひられつゝあるもので近來此の苦汁より採取するやうになつたのである、斯くの如く苦汁の利用は廣大なるものであるから朝鮮の製鹽業者も今迄殆んど顧みなかつた此の苦汁採取の設備を計畫して前述の藥品を製出する事は利益と云ふよりも寧ろ刻下の必要事だと思ふ、此の苦汁を利用して臭素を製出しつゝある工場が

▲朝鮮に唯一箇所 ある其れは京畿道水原郡松山面の伊藤佐吉氏に由つて經營され一度に二斗五升の苦汁を潰し鹽化加里を捨てゝ臭素のみを採りつゝある極めて小規模のものである次に製油原料に就ては朝鮮の海岸地方には鰯油、鯨油等の魚油は相當多量に產するが之等は總て內地に移送され精製加工の上再び移入されると云ふ現況であるから之も釜山近傍に集め朝鮮に於て精製加工の上市場に出される運びとなる事を希望する又椿油は全南濟州島附近に多く產し其れより搾つた油は內地の

▲大島產の椿油に 少しも遜色はない元來椿油は植物性油中最も優秀なもので毛髮用として一般の認むる所である內地にては此の椿油一合三十五錢乃至一圓と云ふ市價を保て居る此油は乾燥性が無いから粘り氣なく從つて毛髮用としては最適のものである元來朝鮮には椿油と云ふものがある之れは朝鮮婦人が在來毛髮用として使用し來りしもので椿油に比すると其質上等ではあるが產額少なく從つて價格が高い如何しても全南附近の椿を利用し椿油の搾出を盛ならしめねばならないと云ふ

○支那遍歷
中島生

北京を去る

三月十日北京を去りて南の方漢口に向ひ申候。小田切、兒玉、波多野、井坂、小川、金氏等と京漢鐵路の前門車站に別れ、午前十一時半發。此列車は急行にて、大多數の停車場は遠慮會釋もなく素通り致候。車室は相當に完備し、愉快なれども、纖塵濛々として何處よりか入り來り、物の一時間も經てば、窓傍にはザラザラと積もり、暫くすれば、甚だ不愉快也。北京を出で、渾河或は小黃河と謂ふ一河を過ぐ。鐵橋の左方に一橋あり。蘆溝橋と稱す。洋人は之をマルコポロ橋とも云ふ。昔マルコポロ來りて此橋を渡り、其の旅行記中に誌せるが故に斯く云ふ也。

車窓より眺むるに、四顧只茫々漠々眼を遮るものとては無く、天は直ちに地平線に接し、冬枯れの儘なる楊樹の所々に立てるあるのみ。然かも風ありて、風の過ぐる所、米利堅粉の如き沙塵濛々と吹き上り、少しく隔たりては、森も家もさだかに見わかず。霧中に在るが如し。行けども行けども山らしき山を見る能はず。單調と云へば、甚だ單調也。恰かも滿洲の野を行くが如くなれども、心思海の如く極目涯なき處、遙かに遠き地平線上の樹影點々影を望めば、悠々として胸宇濶大なるを覺えずんばあらず。殊に曠野と雖も、原野に非ずして、處として耕やされざるはなく、人家點在、或は集在、人影稀ならず。自ら滿洲地方とは異なれり以て此國の人口甚だ稠密なるを知る

京漢鐵道

京漢線は支那に於ける最も重要なる大幹線鐵道たり。國都北京と楊子江岸の要市漢口とを聯結する線にして民國政府の官辦に屬す。北京は正門車站に起り、漢口は玉帶門車站に終る、其距離七百五十三哩にして、我が東京より下の關に到るよりは更に長し。此鐵道は初め蘆漢鐵道と稱せり。北京に於ける地點が城外の蘆溝橋に在りしが故也。佛露聯合の資力を集めたる白耳義シンヂケートの力に成り、千九百五年十一月開通せり。其の建設費總額四千二百五十餘萬圓にして、其の稍々廉なるは、設備の未だ充分ならざるによれど、亦沿道の地勢が工事に容易なりし事も一因たり。全線路は直隸、河南、湖北の坦々たる大平原を走り、河南、湖北界上に淮陽山系を過ぐるも、丘山甚だ大ならず。隧道を穿つ僅に二處に過ぎず。誠に堂々たる大陸幹線也。若し漢口と南方廣東、香港とを聯絡する粤漢線實現の曉には、北方張家口より西伯利線と連結する鐵道計畫と相俟ちて、京漢鐵道の價値は實に偉大なるに至らん。

黃河の鐵橋

東洋に於ける第一の長橋たる黃河鐵橋を、三月十一日午前零時半通過致候。此鐵橋は京漢線工事中最難工事に屬し、其の延長二哩に及ぶ。此河は春冬の候には減水して大部分の河床を露はすも、夏秋の季に於ては增水して濁流滔々岸を嚙み、若し其れ降雨連旬の際は、氾濫橫溢して、此鐵橋附近に於て、左右三十哩に亘る大洪水を現出することあり。斯くの如く水勢に變化多き大河なる故、此處に鐵橋を架設するは至難の業たりしが、苦辛慘澹の後漸く之が完成を見たり。然かも平生尚ほ危險なしとせず、故に列車の通過に際しては豫め技術員が危險なきや否やを檢分したる後、初めて列車を通しつゝあり。從て橋上を過ぐる時、列車は僅か一時間二哩の速度を以て、恰かも腫れものに障るが如く徐行す。小生等の通りしは夜半にて、橋上には電燈煌々と點じ、河湖には約半町毎に兵士物々しく警戒し居たり。黃河北岸驛より、同南岸驛まで、完全に渡り畢るまで二十分餘を要せり。

○平南の水產業者

平安南道に於ける最近の水產業者を調査するに左記の通りにして他道に比すれば稍不振の狀況にあるも地勢上已むを得ざるにありと云ふものあり

		專業	兼業	從業者
內地人	戶數	二九	一八	一〇
	人口	八六	五九	二九
朝鮮人	戶數	五三五	一八五四	五四九
	人口	二一一二	七〇〇〇	一七三六
合計	戶數	五六四	一八七二	五五九
	人口	二二五八	七〇五九	一七六五

出漁者種類及び漁船乘組員數左記の如し

	漁船數	乘組員數
[illegible]網	一二隻	三五人
鯛延繩	五隻	一八人
沖曳網	二隻	一〇人
[illegible]空掛網	一二隻	一一人
鯛一本釣	五隻	二五人
手繰網	一隻	二人
合計	二八隻	一〇一人

○仁川商議と電力問題

神戶鈴木商會にては仁川に精錬所を設くる計畫あるやにて過般京城電氣會社仁川支店に百馬力の電氣供給方を交涉したるに對し電氣會社にては拒絕したる旨傳ふる者あり此れに對し商業會議所議員中には折角鈴木商會が精錬所を設立せんとする際に於て仁川の發展上喜ぶべき事柄なれば役員會を開き電氣會社側の說明を求め其上何等かの方法を講ぜざる可らずと敦圍く者あり多分七日午後役員會を開くに至る可しと(仁川)

○先月連絡船乘降客

客月中釜山を經て內地に往復せし關釜連絡船の出入客數及び等級別並びに國籍別は左の如し

出港客總數一萬〇六百九十八人、入港客總數一萬二千三百三十六人にして等級別は出港一等客三百八十五人、二等一千七百九十七人、三等八千五百十六人、同入港客一等二百九十二人、二等一千六百九十六人、三等一萬〇三百四十八人、乘客國籍別は內地人出港客九千八百二十五人、朝鮮人同四百四十五人、支那人同百四十七人、歐米人同二十八人、同上入港客內地人一萬千九百二十八人、同朝鮮人百九十二人、同支那人八十九人、同歐米人百二十七人にして前月に比し出港人員に於て二千五百二十九人を增加し入港人員に於て四千百六十六人を增加せり(釜山)

人事消息

▲高島北海畫伯 六日夜歸京
▲福岡德次郎氏(平壤地方法院鎭南浦支廳檢事) 七日夜發元山へ

○小野田輕鐵許可

豫て小野田セメント製造株式會社より出願中なりし平安南道大同郡秋乙美面より同道江東郡晩達面小野田セメント工場に至る七哩五十八鎖の同社專用輕便鐵道敷設の件は三月二十九日附を以て其筋より許可せられたるにより不日工事の起工を見るならん

○青陽手押式輕鐵許可

古城菅堂氏の出願に係る忠清南道青陽郡赤谷面所在青陽鑛山專用手押式輕便鐵道一哩十八鎖の敷設は三月三十日附を以て其の筋より許可せられたり

○青島行貨物取扱休止

朝鮮郵船會社に於て青島航路に使用せる江原丸を全羅丸代船として釜山雄基間に就航せしめんとするは既報の如くなるが右航路休止の結果鐵道局にては大連汽船青島行同社聯絡旅客貨物輸送の途無きに至りしより航路再開迄取扱を休止することとなれりと

○南言北語

米國も愈々對獨宣戰を決議した▲慎重審議が大分永かつたものだが結局は先づ斯う落着して結構千萬▲併し之れ迄には大分ウキルソン大統領も骨を折つたものである▲平和論者も平生は有難い次第だが斯うなつては却て手足纏ひで大統領も大に手古摺つたらしい▲が主戰派の鼻息も非常なものでバルチモーア市などでは平和論者の示威運動が行はれると▲主戰派もをめく無言では居らずジョルダン博士をリンチに處せと激昂した▲ジョルダン博士と云へば日本へ來て迄も平和を說いた平和の天使である▲平和好の米人が此の平和の天使を私刑に處せよと怒號するなんて未曾有の事だ▲米人は之れ程迄に獨逸に向つて激昂して居るのだから宣戰も直に布告せられて聯合軍も希望通り最も有力な後援者を得る譯になるから戰鬪は更に進展する事だらう▲以前獨逸が潜航艇戰の通牒を米國に送つた時米國大統領が突然外交斷絕の返答を與へた▲之れを受取つた獨帝は眞紅になつて怒るまい事か『彼の米國の僞善牧師を操り兼ねるとは何たる無能な奴だ』と當時の駐米獨逸大使ベルンストルフを罵倒した事がある▲獨帝はウキルソン大統領を全く牧師扱にして居たらしい▲今度宣戰を布告したら何と云ふて怒るのだらう▲戰ひの日來る、米國が其建國の主義の爲に兵と力を費し得るの日來れり▲大統領の此の演說は獨帝の耳には進軍喇叭の樣に響くのに相違ない▲サア今度は支那の態度だそれが又どうなるものかナア何れ一と揉め揉め相だ

○題蒼龍詩草 今關天彭
三閭憔悴君不知。痛哭賈誼漫憂時。貧賤驕人人皆笑。七尺軀亦徒爲。可憐生死如草木。乾坤寂寞一卷詩。

[illegible]

書籍目錄 無代進呈 希望者ハガキで申込あれ 大阪西區京町堀通三丁目 博文堂書店

帝國製麻株式會社製品 東洋木材防腐株式會社製品 朝鮮特約販賣店 京城府龍山元町二丁目五十七番地 村松武八商店 電話二六番
營業種目 麻、綿、ズック、ダック類販賣 和洋麻綿毛織物及製作品、鐵道貨車雨覆請負 天幕、雨覆製作請負、並にズック製作品一式
特許品(木材防腐劑) クレオソリーム クレオソート 東洋木材防腐株式會社製

學生諸君 試驗褒美 組合セ文房具 限ル 京城本町 [illegible]

婦人公論 春季大附錄號
活動寫眞を子供に見せる可否(子供に活動寫眞を見せてよいかわるいかは重大な問題であります此を解決するに諸名士の十數名士)
戲曲 夜櫻(長田秀雄) 新お女房比べ(上司小劍)
芳川若夫人の心中 西川文子
立憲政治の意義 吉野博士
女學校卒業生と其母へ 宮田校長
わが家のお花見 土谷博士夫人○佐々木久二夫人○林愛作夫人○大倉久美○江木榮○三輪田夫人○安谷夫人
秘めたる戀 德田秋聲 時事畫報
(小說)蹂躙られて 正宗白鳥 花形ぞろひ
春宵記 小山內薫 舞妓(口繪)
(小說)淋しみ(新短篇) 田村俊子
蕾の山櫻 喜劇脚本 坪內士行 藝術的挿畫
美人論(三宅博士) 煎炊きの話 ―家庭科學近藤教授―
初めて子供を學校に上る母親へ ◎にきび・そばかすの療法 ◎新聞記者の婦人訪問 ◎支那情話如夫人物語
ヒステリーになる迄(福來博士) ▼人生の春(姉崎博士) ▼小金井の櫻(三好博士) ▼花見風俗の色々(笹川臨風) ▼趣味の算術(中村八郎) 戀愛を玩弄視す 安部磯雄
初戀の思出 田山花袋 谷崎潤一郎 長田幹彥 德田秋江 上司小劍 鈴木三重吉 尾島菊子 小山內薫 森田草平
特價三十錢 郵稅二錢 本號 中央公論社 東京市本郷區西片町十番地 振替東京三十四番

イツキ內科病院 龍山元町一丁目中央 電話二五八番 入院隨意 醫學士 齋[illegible]勇

懷中要藥 清心丹 自衛の為め
飲食後常用せば胃腸を健全にし消化を良し、不良飲食物中毒、赤痢コレラ腸チフスの豫防となり、口中を清潔にし咽を潤し氣分を爽ならしむ
船車、飲食物等の醉、頭痛、眩暈、嘔氣、腹痛、下痢中暑、の應急藥
東京日本橋元大坂町 高木與兵衛 振替口座東京西六八

[illegible]りと共に開函したるが當選者は最高點鎮南浦水産會社代表者五島榮造、三氏[illegible]太田[illegible]李[illegible]平民、吳致周、農工銀行支店代表者東輝夫の諸氏にして次點者は鬼頭、新

開[illegible]を打[illegible]したる當地金融界も高月入り解氷と共に各種資金の需要を喚起し頗る繁忙を極むるも金融[illegible]て南鮮地方より買入れたるもの又多額に登りたる由なるも大體に於て此方面に於ける貸出しは減少したるや[illegible]しきものあり騰つて[illegible]昨年三月に比し著しき增加を示し米穀市場は今猶内地へ引合ざるも稀之れを補充し[illegible]には著しき變動なし一時擱底を告げたる補助貨は近時漸やく市場に行

[illegible]支店[illegible]二十[illegible]萬九千二百六十三圓二十六錢預金三十七萬九千四百五十二圓二十七錢三和銀行貸出十

[illegible]二十五日[illegible]小包の遲延より大同江に[illegible]を遂げたり同人には[illegible]

●料理屋は音樂學校

禁酒嚴禁鳴物停止の浦鹽で大騒ぎ

革命軍中に歸化鮮人が居る＝某歸客談

露國の革命は何處で聞いたか確かな記憶は無いが兎に角浦潮を廻つてゐた時で僕等が哈爾賓に着いたのは三月二十七日だつた

■同地は表面 甚だ平靜だつたけれどもヤレ東清鐵道長官が捕へられたとかソラ某な大官が逃走したとか内輪では色々なゴテ／＼が有つた様だ、人心は擧げて革命に傾き久しい間の專制政治から脱して

■漸く自由を 得たといつて例のジユーは勿論軍人と無く商人さへも將た百性となく何れも大喜びの體である、哈爾賓では廿八日自由祭を擧行し市民總出の旗行列をやつた

■此の祭りは 革命に殉じた人々の靈魂を慰め且つ其の革命を記念するものださうで擧行の日こそ違へ各地とも却々盛大に擧行した様である、何れ明年からは日を期して國祭日となるだらうと思ふ、革命以來

■軍人側では 下士卒が勢力を得てゐるさうだが其の軍人中には多數の朝鮮人が居る、彼等は勿論歸化の鮮人で何れも下士卒許りだけれど百人に二三人位の割を占めてゐるといふことである、斯な話しは宜い加減に切り上げて

■面白い處を 紹介すると其れは僕等が浦鹽に行つた時の事であつた、一日某々有志の招待で同地の料理屋に招待された、一同席に定まると纔て酒が出て藝者が來て陽氣な騒ぎとなつた、禁酒嚴禁、鳴物停止の浦鹽で

■盛んな騒ぎ をやつてもいいのかと聞くと、主人側の一人吹き出し乍ら此處は面白い處で假令巡査が飛び込むで來ても盃と徳利さへ無ければ如何に醉拂つて居たとて差し支へはない、而かも此の家は音樂學校といふ事になつてゐるから三味を彈かうが太鼓を叩かうが大丈夫だといふ料理屋の音樂學校といふのは

■之れが始め てだつた、次ぎに今一つの滑稽談は國境を通過の際であつた、露領に這入れば酒類は絶對に得られぬだらうからと思つてウヰスキー一罎を用意して行つた、すると彼地では檢査の際酒類を携帶してゐるものは三千留以下の罰金に處すといふ嚴達なので連の僕等も辟易し何とか分別は無いかと思案の末

■一策を案出 した、而して列車のボーイを呼むでお前はウヰスキーを嗜くかと聞くと、奴さん相恰を崩して大好物ですといふ、そんなら之を遣るといつて用意の一罎を出すと奴さん仰天しイヤ一杯で澤山ですといふのをまア／＼遠慮するなと到頭呉れて仕舞つた、斯くて無事

■國境を通過 すると驚て彼のボーイを呼び付け、オイ先刻やつたウヰスキーを持つて來い、ボーイにも随分飲まれたが僕等も少からず得つたものさアツハヽヽ、、、

●損害

二百五十萬圓

大阪税關の火災

既報の如く大阪税關の火災は損害約二百五十餘萬圓の見込にて外に艀船荷船の燒失せるもの五艘半燒十數艘に及べり（大阪特電）

●公金紛失事件

上告理由陳述

大邱の延近公金紛失損害賠償事件は第二審大邱覆審法院に於て遞信局側の敗訴に歸したるより更に遞信局にては安住辯護士を上告代理人として高等法院に上告し六日午前九時半より高等法院にて開廷安住辯護士より上告理由に就き詳細陳述する所ありて閉廷せり遞信局より島田經理課長傍聽せり尚辯論期日は未定也と

●鬼夫婦養女を虐め殺す

忠南牙山郡排芳面画龍里李啓善（五九）妻安氏（五三）は三朋奉俊に要すべく大正四年三月中同郡松興面鳴谷里朴元汝の二女朴氏（一三）を貰ひ受けて養育中安氏は常に朴氏を虐待し屢々食を與へざるのみか昨年十二月以來木の枝を以て數回毆打し或は横腹を突き去る二月二十三日は頗脊にて數十回頭部を亂打し同月二十七日より遂に臥床するに至りたるも數日間食物を與へざるため絶命したるが鬼夫婦は屍體を密かに埋葬したるを此程溫泉里憲兵分遣所の憲兵が探知し屍體を解剖したる結果前記の罪狀判明し兩名は直ちに引致目下嚴重取調べ中

●妻は發狂夫は自殺を企つ

京城黄金町三丁目一一八居住明治町金澤事務所監督黄在淵（三一）は昨年八月中諫洞金姓女（二五）を娶りて同棲中同女は本年二月精神に異狀を來し黄在淵は負債嵩みて生活難なるを悲觀したる末四日午後四時半自宅にて苦汁を仰ぎて自殺を企て苦悶中を附近の者が發見し本町署より係員出張檢視の上同人を附近の安藤醫院に擔ぎ込み應急手當を加へしかば生命には異狀なかるべしと

●妓生に溺れて

金に窮つて自殺

京城鍾路生れの玄昌運は二月下旬平北義州に赴き西部洞羅召史方に滯在中妓生鄭銀紅と關係し約一箇月餘も同棲して贅澤なる生活をなしたる爲め二百圓餘の借財嵩み債主より嚴重督促されたるより實家に送金方を申込みたるも何等の返信もなきより悲觀したる結果三月二十九日午前九時義州公立普通學校附近の畑中にて自殺を企て小刀を以て前頸部に突き刺し七個所の重輕傷をなしたるも絶命するに至らず急報に接し義州分隊より係員出張檢視の上義州慈惠醫院に擔ぎ込み目下加療中なるが生命に異狀なかるべしと

開校式は十日

△大田京城中學分教室

京釜線大田の京城中學校分教室はいよ／＼十日午後二時より開校式並入學式を擧げる、今年一學年に入學した生徒は總數五十一名、中大田の生徒廿三名、京城の生徒十二名、地方各地十八名、内地一名の割となる、校舍は當分の間大田小學校新築校舍の一部を借りることとなつたが學級は一學級しかないのでそれで間に合ふ、大田は京釜線と湖南線の分岐點にあつて水清く風土よく至極衞生によき健康地である、學風は京城中學そのまゝの剛健的教育、主任教諭は舊の京城中學教頭岡本教諭これに當り猶ほ瀧田、正井二教諭も分教室詰となつた、右の中岡本先生は修身と數學を擔當し瀧田先生は國語、漢文體操を有ち正井先生は英語を擔任する、また寄宿舍は同地の民家を借り受け以上三教諭が監督にあたる筈、總ての準備はすでに完成した、寄宿舍希望者は此の際至急申込まるべしと（寫眞の中央は岡本主任教諭、右は瀧田教諭、左は正井教諭）

●脱監して

五年目に就縛

全南光州郡瑞坊面新村里梁正彬（四二）は大正二年二月家宅侵入罪に依り懲役十月に處せられ光州監獄に服役中柳林籔事業場にて作業せる時看守の隙を窺ひ逃走し以來巧みに姿を晦まし居たるが去る五日光州大市場に現はれ徘徊中を光州署の爲めに取押へられたり

●墳墓を發掘す

全南羅州郡榮山浦居住羅成龍（二七）は一月二十八日夜羅州面安倉里の山中に在る孔在訓祖先の墳墓を發掘し死體を取出し之を同山中松林の中へ隱し置き孔に對して金錢及び食糧を持參すれば之を渡すべしと脅迫狀を寄せ一回一圓と濁酒二升を受けたる事發覺し遂に強盗犯として檢擧されたるが尙同人は同所林允玉（三〇）朴基同（三〇）等と共謀して窃盗を働きたる事實もあり同類も全部檢擧せられたり

●本夫を絞殺す

全北金堤郡白鷗面白鷗里蔡俊默（二六）の内縁の妻李姓女（二五）は二月以降同里の金成澤（二五）と私通し三月二十七日午後四時頃李姓女の室にて密會中を俊默が發見したる際附近に人なきより兩名は直ちに共謀の上有合はせたる棍棒にて俊默を撲り倒し木綿紐にて絞殺したること發覺し兩名は二十九日金堤署に引致嚴重取調中

●放蕩から自殺

高陽郡龍江面孔德里白樂珠（二一）は放蕩に身を持ち崩し少からず實家の金を浪費したる上三月二十一日附近の者より兄の名義にて金五十圓を騙取して蕩盡したる罪の發覺を恐れ三十一日夜自宅溫突内にて縊死を遂げ居るを翌朝家人が發見し京城憲兵分隊より憲兵出張檢視せり

●安東荒しの萬引女

先月來安東縣新市街の雜貨小間物店吳服屋等にて萬引を働く婦人あり其被害屆頻々たるより安東警察署にては犯人搜査に腐心し居る折柄三月二十九日夜又復市場通八丁目の廣瀬時計店に於て金指輪を購ふが如き風を裝ひて何時の間にか十八金のルビー入一個價格十二圓の品物を窃取し姿を晦ませる二十二三歳位の婦人あり即時被害者よりの訴出でに依り森刑事現場を臨檢し直ちに活動を開始せる處贓品は同夜三番通七丁目中山質店に市場通八丁目柴田シヅの名義にて入質しあるを發見し茲に手掛を得て八方搜査中安東縣署吏英人マクロン方の通女中當時江岸通三丁目賓兒浦三方同居の神奈川縣足柄郡與鶴村平民月王庄右衞門二女力石タカ（二三）の擧動怪しき點あるを認め卅一日夜同人が前記マクロン方より歸宅するを待合せ敏なく本署に引致して取調べたる處逐一白狀に及べるが被害者は前記の外井上、大葉、佐々木等の各雜貨店を始め柳湯、安東湯等の浴客にて目下引續き嚴重取調中なり（安東）

●夫を毒殺せんとす

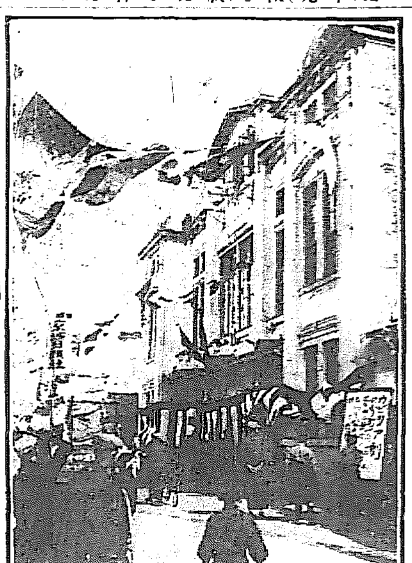
京畿道開城郡中面松山里金基滿（二六）妻李台順（二三）は夫より嫌はれ昨今台順を離婚したる上他より新に妻を迎ふべしとの風說あるより寧ろ夫を殺害せんと決心し二月二十四日夕刻基滿の飯の中に洗濯用苛性曹達を入れあるを基滿の父隱獎が發見したるより目的を達せず台順は其後長湍郡津内面盛下里の實家に逃げ歸りゐたる所を長湍憲兵分遣所の探知する所となりて同所引致嚴重取調べの上身柄を京城地方法院檢事局へ送れり

◆母蠅を全滅せん

京城本町警察署は京城衞生實行部と協力し昨今蠅蛆の發生盛んなる時季を以て此際母蠅を驅除して夏季に於ける蕃殖を防がんと三月二十八日より管内居住の飲食店宿屋等を督勵して蠅の驅除に努めたる結果四月二日迄に一萬九千三百七十六匹の驅除額に達し居れり而して塵埃棄場との關係上最も多きは黄金町七丁目なりと

●兇賊片割逮捕

京畿道安城郡金光面新伐里生れの李熙宰（[illegible]）は外數名と共謀し明治四十二年舊十月三日夜忠北陰城郡孟洞面李禮植方に侵入し火繩銃棍棒等の兇器を以て家人を脅迫し現金七圓餘を強奪逃亡し共犯者は何れも檢擧されたるが熙宰のみは巧に姿を晦まし居りしが此程郷里に舞ひ戾りたる所を鎭川憲兵分遣所の手に逮捕されたり



◆有樂館の前景氣

本紙讀者が開館中非常な便宜を有する事となつた有樂館の『カゼリア』は愈々六日夜から華々しく開場しました、カゼリアの盛況を添ふるために同館の内外は美しく裝飾が施されました。本紙讀者は優待券を御持參になれば半額或は殆んど半額に近い入場料で觀られます

●巨刹の炎上

慶南陝川郡の巨刹海印寺境内觀音殿附屬炊事場より三月十日午後十時半頃出火したるより消防組出動一部燒毀したるのみにて同十一日鎭火せり原因は炊事場の焚火が腐朽せる天井裏に延燒して發火したるものなりと

●高田商會主任遺骨

露國革命當時露都ペトログラード市に在住せし高田商會主任牧瀬某が不幸にも彈丸にて即死せし事は其當時報導せる處なるが同氏の遺骨は去る五日京城通過の露都駐在某將校携帶して東上せり

●裁縫學舍始業式

此程設立せられたる三角町九一番地實修裁縫學舍に於ては五日午後二時より始業式を擧げたるが舍主、幹事敎師生徒の外評議員古城營堂、山口太兵衞山縣五十雄の諸氏並に生徒父兄出席松本雅太郎松本正寬兩氏學舍設立の經過現狀及び將來の方針並に生徒に對する希望等を述べ山口太兵衞氏評議員を代表して懇篤なる祝辭を述べ此種の學舍が京城に必要にして極めて適切なる組織なりとて自己家庭教育の實驗より種々の希望と獎勵を與へられ續て評議員會を開き今後の維持方法等に就き協議する所ありたり

●忘機吟社例會延期 忘機吟社例會の開催は本月十五日（日曜日）に延期したり

▲商用の爲め來鮮したる大阪曾我商會店員西原氏の談に依れば巽に大阪市堂島曾我一郎氏より帝國飛行協會に寄附した曾我號飛行機は其後機の製作着々進行し四月二日頃完成試運轉を行ひ同月二十日頃より所澤に於て公試飛行を行ふ筈▲猶飛行協會總裁東久邇宮殿下には四月二十九日より三日間曾我家に御成りの上飛行機の完成を祝せらるゝ筈であると

花が笑ふ 陽春のお化粧が一番大切！

春の日ヤケを防ぎ埃に肌を荒さぬ

ホーカー液

朝夕必ず一滴づゝ

□御參考□
■色を白く、キメを細かにし
■アレを防ぎ、色艶を好くし
■春の日やけを完全に防ぐ
■白粉下、トキ水によく
■子供衆の皮膚を丈夫にし
■紳士の髯そり後に適す

定價	
大瓶	八十錢
中瓶	四十錢
小瓶	二十錢
送料	內地無料

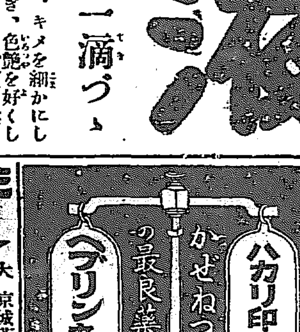
最寄の店に品切の節は本舖宛直接御注文を乞ふ（振替又は三錢切手代用にて）

本舖 堀越嘉太郎商店 電話神田特長一四三、長一四四、一四五 東京神田和泉橋 振替口座東京一五六

京城黄金町三丁目 電話二四四三番 振替京城三二八番
内科、眼科、小兒科 本田醫院 院長 本田建義

痔核。痔瘻。脱肛。痔裂。痔出血。直腸脱
本田醫院附屬 京城肛門療院
肛門病の話 附痔疾持續注射根治療法 解説書入用の方は郵券十二錢を要す

模範 牛乳
ニッソ 石鹸 洗粉
太正堀肥
京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二番



質 大口歡迎 京城黄金町長橋町入 電話一九一六番 商品擔保便利取扱 田村質店

花柳病專門 外科
●梅毒●淋病●肛門病●泌尿生殖器病
●婦人病●神經衰弱●皮膚病
●六〇六號注射包皮手術
●子宮内膜搔派其他手術●ヒステリー
京城南大門通農工銀行裏 毎日 司生堂醫院

購買入札 巡視夏服五千一着外二十點右購買ス詳細ハ大正六年四月七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ 大正六年四月七日 朝鮮總督府

加平地方金融組合ハ出資口數ヲ四百八拾七口ニ拂込ミタル出資ノ總額ヲ金壹千四百貳拾五圓參拾七錢ト變更シタリ但シ大正五年度末日現在ニ依ル 大正六年四月貳日登記 京城地方法院加平出張所

内科 外科 小兒科 花柳病科 入院隨意 京城長谷川町 安東病院 電話七三三番

京日案内 普通五十錢 一回前金 番外一圓（行數不拘）
▲▲▲[illegible]

普通
●店員二名入用 但し十七八歳の男子 三角地 灘屋酒店 923

▼▼▼古本●古樂器●質受專門 本町 ウツボヤ書籍店 電二五二七 602▲▲

●京城第一、オイシイ一の家のいなりずし 旭町一丁目日出湯隣 一の家 926

●外交員募集 希望者は履歴書持參あれ面談午前中 旭町二丁目上る 朝鮮雜誌社 927

●有給外交員數名至急募集す 希望者は履歴書携帯本人來談あれ 京城鍾路通り横濱火災裏 野口 928

●看護婦及見習募集志望者は履歴書持參本人來談あれ但電話書面の照會謝絶 明治町二丁目 中央婦人病院 924

●看護婦至急募集希望の者は履歴書携帶來談あれ 京城本町二丁目四十五 山田醫院

●嫁入道具製造 京城本町四丁目 たんす家具一式……津村箪笥店 何品にても製造 電話二六七〇番 751

●融通月收の御方へ極秘迅速簡易立替御報伺又は御來談 京城大和町三の三二（柄澤前） 起木屋 790

●古本熱心高價買入▲御報參上 ●是非御試買を乞ふ▲本町二 ●電話二四八四番へ▲書肆群書堂 792

番外
譲店 市内一等場所 食料雑貨店老舗目下盛業中有委の價格安に讓渡す御希望の方は至急來談ありたし（姓名在社） 908

事務員入用 男女年齢不問能筆の者三名入用自筆履歴書携帶本人來談あれ 京城黄金町四丁目一〇 佐々木英萬 929

貸座敷向貸家一棟 御希望の方は來談あれ便宜御相談に應ず可候 龍山彌生町 電一五一一番 湯川多吉 796

鐵工募集 仕上 製罐工 センバン 成丈高給の方を望む 京城岡崎町 中根工場 913

ほねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場 746

恩給 年金 低利 最長期 立替 利子前引なし ●即時金額取引並金錢兩替 京城永樂町一丁目下角 商品陳列館前 江州屋本店 781

●京城春川間 毎日午前八時卅分出發 南大門通一丁目 電話二一九番 廣橋自働車組 775

恩給年金 低利長期即時立替 短期無保險 京城南大門外 京義線沙里院 西鮮支店 廣川商店 山口屋 791

百二十八

怒濤の月

小林蹴月作　武内桂舟畫

兩手の野心『廿五』の一

『御前樣、御無沙汰を致しまして御座います。つい貧乏暇なしで御座いましてね、わッ、へ、へ、へ。』

『おう、八太郎か、此の頃は一向顏を見せんやうぢやの。築山の下の松が一本、什うやら危さうに見ゐるんで、今の内に手を入れて貰はうと思つてた所ぢやが、まあ緩りと茶でも飲んでから、お前、枝分を爲て呉れの。』

『へい、彼の枝態の好い赤松が、怪しくなりまして御座いますか、そんな筈はないんで御座いますがね。それは屹度……御前樣、今日お伺ひ致しましたのは、外でも御座いませんが……。』と、書院の縁端に恐る〳〵腰を卸した八太郎は、幾分四邊を憚るやうな態度で、頭を撫でながら言ふのであつた。

『何か乃公に改まつた用かの。冬向は仕事が閑なので、小使錢でも不足ぢやと言ふのならば、遠慮には及ばん、黑川に言うて入用丈持つて行くが宜しい。』

察しの好い花泉男爵は、無雜作に受け流して、その儘座を起たれやうと爲る所であつた。

『御前樣、左樣なお斷ひでは御座いませんので……實は、御內々でお耳に入れときたい事が御座いますので……。』

八太郎は、仔細ありげに男爵の顏を覗入つて、一入聲を潜める。

『なに、乃公に內々で聞かしたい事がある？八太郎、そりや何事かの。』

『……へい、餘り突然で御座いますから、反つて又御前樣の御機嫌に觸れますやうでは恐れ入りますが……たしか御前樣、昨年の暮近い頃まで御當家にお出入になりました若い美しい瘦容の御婦人で、絹代さんと仰有るのが御座いましたな。』

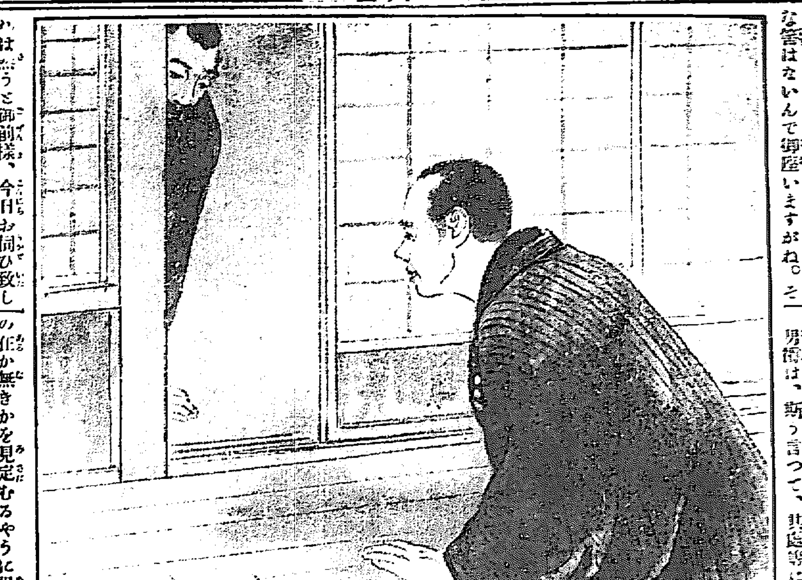
『おう、絹代か。居つた所ではない乃公は今でも他所ながら彼女の行衞に就いては、氣に懸つて居るんぢやよ。』

男爵は、斯う言つて、其處等に人の在か無きかを見定むるやうに眼を光らして居られた。

『その絹代さんで御座いますがね、實に不思議な事も御座いますもんで、昨晩遲く千束の火事の騷りがけ、私と弟子奴の三吉とで、入谷田甫の畔路から、その絹代さんを拾つて歸りましたんで御座いますんです。』

『はての、人間を拾うて歸るとは、變な話ぢやが、そりや一體什うしたと云ふのか？』

『變な話では御座いますが、眞個氣絕して倒れて居ります所を拾つて歸りましたんで御座います。で、突然お屋敷へ連れて參ります分には、若しもや又、御前樣の方に、何の樣な御都合がないとも限りませんので、それで一應御內意を伺ひました上と……へッ斯う存じましたもんで御座いますから、へい。』



『それは、近來意外の事を聞くもんぢやの。して八太郎、絹代は只今お前の家にでも置いてあるのか？』

『へい、實はつい此の先の懇意な友達の家まで連れて來て御座いますんで……御前樣さへ、宜いと仰有いますれば、直にでもお屋敷まで同道致しますんで御座いますが……。』

『は、はア、つい近所まで來て居ると申すんぢやの、本人の絹代が……。』

男爵は、八太郎が手廻はしの好過たのにも鳥渡毒かれた模樣であつたが、直にそれを屋敷へ連れ込ませるに就ては裏面の事情は兎も角、お袖新夫人なる者の手前も少しは考へねばならぬのである。男爵は、心中稍當面の處置方に困んで居られた。

『御前樣、失禮な事申上げるやうぢや御座いますが、八太郎は、兵藤御當家の御恩に對して、極內に取計ひました了簡で御座いますから、御前樣の思召し次第では、なに、聽耕とやら申すのが、五番町とかに居るさうで御座いますから、それへ連れて參つて引渡しましても、毛頭差支へは御座いませんので御座います。』

『いや、八太郎、乃公の今考へとるのは、そんな事ではないんぢや。絹代を此處へ連れて來て貰ふのは、什う云ふ方法を取るのが好からうかと思つての……それでぢや、八太郎、本人その者は、乃公の屋敷へ來るのを別段厭がつとる氣色も見ゐんやうかの。』

男爵の氣に懸つて居る問題は、矢張此の點に於て、多きを占めて居るのであつた。

○三笑莊より　芳宙

金郊　三笑莊

山の向ふに雲雀落つ一ト時の夕日

窓果うらゝに顏動き迎へらる

土産何もなき芽柳も忘れたり

犬の、ほゝゑ菓子濡らす程の春雨

風呂場廐う明け放ちたる春日

不孝郎の半身に

春雨にまみれ靴も手づからに

一杉庵に

巖の如く將た春風の如き君よ

鳥栄と日池に

會ひたければ會はず歸へる燕

（四月七日金郊にて）

新刊紹介

▲謠曲と佛敎（莢葉外著）　謠曲が佛敎を背景として起り主として佛敎の因緣話題を捉へて脚色したるものなるに拘らず讀者多くは徒らに耐句の修飾御揚の精習にのみ腐心し內容に精確せる佛敎的色彩の研究を閑却せる今に於て本書成る即是を八編に分ち第一編に於て謠曲中に於ける佛敎思想の系統一謠曲と淨土觀、觀音崇拜、禪、法華、彌勒崇拜、修一道德を論究し第八編に於ては謠曲と阿修羅、龍蛇の傳說、比叡山と高野、謠曲の類別的難說を研究し以て謠曲と佛敎との密接なる關係を知ると共に如何に謠曲が其の題材內容、思想、形式等の上に佛敎的色彩を帶べるかを說示せり謠曲能樂の流行今日の如く盛なるはなきの秋に當り直ちに謠曲內容の骨子に觸れて謠曲と佛敎との關係を研究し其の創作せられたる時代に論及せるは本書を措て未だ他に良書あるを聞かざるなり好著と謂ふべし（一圓東京市小石川區原町六丙午出版社）

▲奧羽聯合共進會審査復命書（大正五年山形縣主催）　農商務省商工局より派遣したる審査長及び審査官の同共進會各種出品物の精粗優劣を審査評論したるもの也、價不詳農商務省商工局）

▲實業界（四月號）　二十一錢東京京橋區南傳馬町一九同文館
▲朝鮮及滿洲（四月號）　特價四十錢京城旭町二朝鮮雜誌社
▲大陸婦人界（四月號）　京城太平通二共社
▲英語の日本（四月號）　十二錢東京神田表神保町三建文館
▲科學世界（四月號）　二十五錢東京市本郷湯島四の八共社
▲財政經濟時報（四月號）　二十七錢東京々橋尾張町一の一共社
▲鮮滿之工業（四月號）　二十錢京城長谷川町八四共社
▲學校敎育（四月號）　十八錢東京日本橋本石町寶文館
▲敎育の實際（四月號）　二十五錢東京日本橋本石町共社
▲婦人評報（三の一三）　四錢五厘東京牛込市ヶ谷田町二の一七共社
▲獨立公論（三月號）　十錢東京飯布ホノルル一ーキヤンベルブロツク三〇
▲園藝カタログ（大正六年度）　東京京橋區新榮町日本園藝社
▲養鷄と園藝（四月號）　十五錢大阪東區原町一〇二共社
▲國論（四月號）　二十錢東京麴町五共社
▲大陸（四月號）　二十錢大連浪速町一八共社
▲千代田（三ノ九）　十五錢東京神田錦町一共社
▲新聞の新聞（四月號）　二十五錢東京麴町有樂町一ノ二共社
▲東洋皮革新誌（三月號）　十錢大阪東區內淡路町二ノ七七共社
▲一大帝國（四月號）　十六錢東京芝琴平町二共社
▲新刊圖書雜誌月報（四ノ三）　五錢東京神田表神保町東京堂
▲帝國靑年（四月號）　十二錢東京麴町內幸町一ノ四共發行所
▲東方時論（四月號）　三十錢東京小石川區關口ノ五共社
▲演藝畫報（四月號）　三十八錢東京々橋區佐柄木町七共演藝俱樂部
▲西洋畫報（四月號）　二十八錢東京麴町富士見町四ノ一二共社
▲實業法律（四月號）　六錢東京麴町紀尾井町三共社
▲電氣旬報（九六）　五錢大阪北區若松町二六共社
▲月刊樂譜（四月號）　八錢東京京橋銀座四ノ四山野樂器店
▲簿記世界（一九ノ三）　二十錢東京神田美土代町二ノ一簿記學研究會
▲極東時報（二〇）　十八錢東京京橋明石町三二共社
▲少女新聞（一八）　二錢東京京橋疊町一東京社
▲榮一〇二　十八錢大阪東區今橋五ノ一四關西圖書會
▲海紅（四月號）　二十四錢東京下谷上根岸八二共社
▲都督及農村（四月號）　十五錢東京麴町平河町五の三六濟陽堂
▲農業雜誌（四月號）　八錢東京麻布本村町二二學農社
▲我が家（四月號）　五錢東京麴町飯田町二の五二帝國在郷軍人會本部
▲日の丸（五月號）　八錢東京府東エビス文敎社
▲詩歌（四月號）　二二四白日社
▲水產界（四月號）　二十五錢東京赤坂溜池一大日本水產會
▲ザ・ジャパン・タイムス・エヂション（六の一六）　十二錢東京麴町內幸町一の四共社
▲常磐木（四月號）　十五錢東京小石川東青柳町廿九共社
▲柔道（四月號）　二十錢東京小石川大塚坂下町二四共會
▲夕空（四月號）　十錢東京日本橋本小田原町九共發行所
▲ザ・ユース（六の一）　十二錢東京麴町內幸町一の四ジャパン・タイムス社
▲實生活（四月號）　十錢東京芝區伊皿子町四二共社

◎春のお化粧とホーカー液　春は一般にお化粧の盛んなる季節にて此の時のお化粧は一年中の美を保つとさへ云はるゝ程なるが東京和泉橋堀越嘉太郎商店のホーカー液は宮内省御買上を賜り國產上よりも美容衞生品として證明されたる最も優良な化粧料なるが即ち肌理細に於て色を白く血色を好くする効果顯著なる點は撤賞せられ又冬の日ヤケを防ぐは無光彩と云ふ學理の作用なることを證明するに至り今は家庭必須の美容料として本年の賣行驚く可き程に達したるが同舖に於ても他の類似品類製品と同一視さるゝを惡み各愛用者に警告を發する處ありたりと

朝鮮彙報

朝鮮彙報　大正六年四月號（定價貳拾五錢　郵稅二錢五厘）

主要目次

口繪　道路改修工事竣功の實景　漢江河岸造林地生育の狀況　全南順天郡曹溪山仙巖寺昇仙橋　黃海道甕津鑛山採鑛の狀況　平北龍川郡耳湖浦大閘門通水試驗

□歐洲戰亂の朝鮮貿易に及ぼさる影響……荒井度支部長官
□地方の保存と作物及勞力の分配……中村總督府技師
□朝鮮の特有產たる畜牛の獎勵及之が利用工業……宇野中央試驗所技師
□歐米視察談……矢野稅關長
□山林警察私見……隈部警務部長

行政　東拓移住規則の改正◎大正四年度臨時恩賜金地方費決算◎慶南行政區域名稱一覽表
財政及金融　大阪對朝鮮貿易◎二月中朝鮮貿易◎一月中經濟概況
產業　大正五年麥實收高◎大小麥優良品種普及の狀況並栽培成績◎金肥生產額及消費額◎漢江河岸造林地生育狀況◎朝鮮林野主要副產物◎テウセンカラマツの播種と季節
交通及土木　仁川築港工事現況◎二月に於ける鐵道貨物狀況◎電氣事業經營及會社設立許可◎二月中鐵道運輸
□複式敎授の實際　京城女子高等普通學校附屬普通學校
司法及警察　痘瘡及種痘の狀況◎戰亂の醫藥品に及ぼしたる影響
□鳳凰山浮石寺の保存工事に際して現はれたる古記錄の歷史的價値（前承）……渡邊彰
□山人蔘採取狀況……小泉總督府技師
◎外國事情◎地方通信◎雜報◎敍任及辭令
□學校組合一覽（大正五年四月一日現在）
◎統計◎法令及通牒◎判決例

▲投稿を歡迎す　原稿締切期限每月十日
▲販賣店　朝鮮各地の書店にて販賣す
▲廣告料　一頁十圓　取扱店　京城　ウツボヤ書籍店

內容

大賣捌元　振替京城三〇〇番　京城太平通一丁目　京城日報社代理部

勅令、制令、府令、訓令、通牒等荷も府及學校組合に關係ある法規にして滿さず蒐集し之を例規の如きは最近七月に發布せるものまでも收めたるを以て府及學校組合は固より內地人各學校敎員、組合會議員其他關係者に取りては座右必備の良參考書たるは言を俟たざる所也

裝幀

攜帶に便ならしめんため製本を袖珍とし紙數は三百餘頁總洋布天金文字入りの頗る美本なるに加へ殊に改正法規其他必要事項の記入に便せんが爲め每頁の上部約一寸五分を餘白とし更らに卷末に十數頁の白紙を綴込みて本書備忘に要欄に供したるが如き以て編纂上に於ける用意の一端を窺ふに足る

袖珍

府及學校組合法規提要

宇佐美內務部長閣下題字
小原地方局長閣下序文
京城日報社編纂

▲定價金壹圓卅錢　送料本社負擔

化學的に皮膚を強く美しくする
鶴の卵石鹼は而も價格低廉にして實用第一也
特約販賣店　京城南大門通り一　五福商店　同明治町二　一月本商店　釜山大廳町　廣大和町　明治屋商店　廣島商店
本舖　東京馬喰町　淺井文右衞門
純良石鹼　鶴の卵

ルーデサック　男用一打　四拾錢上　製六拾錢
▲花柳病自宅療法　姿形特製一個金拾錢女用一個七拾錢　月經帶一個八拾錢金圓各種（送料要）
京城永樂町二丁目交番北　東京ドラツグ商會滿鮮本部

贊化病院　京城本町二丁目　電話二四二番
內科　小兒科　入院隨意　每日五名を限り無料施療す
醫學博士　古城憲治
醫學士　上野亮藏

寫眞　寫眞出張撮影　寫眞銅版　京城日報社寫眞製版部

金泉醴泉間自動車時間　金泉織居自動車支部

大邱浦項間自動車時間　大塚農場自動車所　大邱出張部

汽船仁川出帆　青島直行　大福山丸　四月十三日出帆　積荷は左記取次店へ御申込被下度候　但し船客並に米穀御斷り
中込取次店　仁川海岸町　三井物產株式會社出張所　仁川海岸町　堀商會回漕部　仁川本町一丁目　浦崎回漕部　仁川本町三丁目　野口商會

日本郵船仁川出帆　大連行、太沽（天津）牛莊行　和撰丸　四月廿一日正午出帆　三河丸　四月十二日正午出帆　砂湖丸　四月　日正午出帆　仁川海岸町十一番地　堀回漕店

尼崎汽船仁川出帆　群山、木浦、釜山、下關、神阪行　○大有丸　四月十四日午後四時出帆　○秀吉丸　四月八日午後四時出帆　○君が代丸　四月十七日午後四時出帆　○神代丸　四月十五日午後四時出帆　仁川海岸通二丁目　電話五十九番　高杉回漕部

共同汽船仁川出帆　阿波國　○芝罘、大連行　伏見丸　四月八日正午入港　四月八日正午出帆（關東都督府命令航路）　朝鮮總督府主要驛にて大連行定期船接續荷客共通取扱可仕候　仁川代理店　本町四丁目（電話一七三番）野口商會　元山代理店（電話二四七番）田口回漕部　京城取次店　南大門（電話二一六・二〇七）河村運送店

朝鮮郵船出帆　本社京城南大門通電話長一九五二番二三二番　鐵道會社及社外船と連絡運送の便あり詳細は支店、出張所、代理店荷客取扱店に御照會を乞ふ　京城荷客取次店松原運送店（電話長一七〇番）
○江原丸　四月廿三日　○京畿丸　四月十五日　○黃海丸　四月十九日　○成鏡丸　四月十日　釜山發　門司より釜山各港寄港元山晝間航路
○穩城丸　四月十四日　○昌平丸　四月十日　○鏡城丸　四月　日　元山發
○昌平丸　四月　日　元山發　長崎寄港長箭行
○雄徒丸　四月十日　釜山發　甘浦、九龍里、浦項各港寄港鬱陵島行
○江陵丸　○襄陽丸　每日　浦項發
○三江丸　四月十二日　釜山發　長承浦、統營、巨文島、濟州島各寄港
○海州丸　○新發丸　○巨濟丸　○慶寶丸　每日　釜山發　各港經由浦項行
○平壤丸　四月十二日　元山發
○雄天丸　三日目毎に　木浦發　城津浦港經由釜山行
○慶興丸　四月九日　木浦發　各港經由濟州島行
○慶興丸　四月十三日　木浦發　南多島、海列島行
○公州丸　四月八日　木浦發
○江原丸　四月　日　仁川發　芝罘、大連、青島行
○麗水丸　四月十二日　○晉州丸　四月八日　仁川發
○宗信丸　四月九日　仁川發　各港經由鎭南浦行
○全州丸　○南陽丸　每日午前　仁川發　江華島、喬桐島、海州行

汽船釜山出帆廣告　門司、神戶、大阪行　和歌浦丸　四月　日後五時出帆　立神丸　四月　日後五時出帆　元山、清津、浦潮行　和歌浦丸　四月　日後十時出帆　立神丸　四月　日後四時出帆　元山、西湖、新浦、城津、清津行　第三琴平丸　四月　日後六時出帆　門司、宇品、神戶、大阪行　第三琴平丸　四月　日後六時出帆　佐須奈、巖原、壹岐、博多行　天眞丸　每月一日十一日廿一日九日十九日廿九日（十四）午後十時出帆　釜山港埋立新町本船取扱店　大池回漕部

大阪商船仁川出帆　外航船は船客の荷物運送賃金其他の規程に依りて一般運送規則を適用す　○群山、木浦、釜山、關門、神阪行　○信濃川丸　四月十一日後五時出帆　○須磨丸　四月七日　○汕頭丸　四月　日正午出帆　○木浦、釜山、關門、神戶、大阪行　安東丸　四月十四日後二時出帆　安東丸　五月二日後二時出帆　群山、釜山、横濱行　○福州丸　四月八日後二時出帆　○潮州丸　四月十五日後二時出帆　鎭南浦、大連行　安東丸　四月九日後二時出帆　○大連直航　福州丸　四月廿七日正午出帆　○上海、打狗行（大連出帆）　○香港　羽丸　四月十五日前六時出帆　○西湖津、新浦、城津、清津行（元山出帆）宮島丸　四月十一日午後十二時出帆
御注意　乘船券の發賣及び船客の手荷物取扱は切符發賣所に於てす
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話二一〇番　內陸通運會社京城支店　電話七〇八番　仁川京城通り　開豐旅館